

事業概要

平成 29 年度版



東京都立図書館

平成 29 年 7 月

事業概要 平成29年度版

目 次

| | |
|---|----|
| I 組織概要 | |
| 1 東京都立図書館運営方針 | 1 |
| 2 東京都立図書館運営組織図 | 3 |
| 3 東京都立図書館事務分掌 | 4 |
| II 主要事業 | |
| 1 平成29年度 主要事業 | 5 |
| 2 平成28年度 主要事業報告 | 6 |
| III 予算・決算 | |
| 1 平成29年度 予算 | 9 |
| 2 平成28年度 決算 | 10 |
| IV 統計資料(平成29年3月31日現在) | |
| 1 所蔵状況 | 11 |
| 2 オンラインデータベース・電子書籍の導入状況 | 12 |
| 3 図書館資料収集・整理統計 | 13 |
| 4 利用統計資料(平成28年度実績) | 14 |
| (1) 利用状況 | 14 |
| (2) 登録利用者数 | 15 |
| (3) レファレンス件数 | 15 |
| (4) 書庫内図書利用冊数 | 16 |
| (5) 情報リテラシー支援件数 | 16 |
| (6) 政策立案支援サービス件数 | 16 |
| (7) 特別文庫室利用状況 | 17 |
| (8) 音声・映像資料室利用状況 | 17 |
| (9) 視覚障害者等サービス状況 | 17 |
| (10) 協力貸出状況 | 17 |
| (11) 多摩図書館 16ミリフィルム等の貸出数 | 18 |
| (12) ホームページ利用状況 | 18 |
| (13) 多摩図書館 セミナールーム使用状況 | 18 |
| V 事業実績(平成28年度) | |
| 1 展示等の事業(展示・講演会等・映画会) | 19 |
| 2 区市町村立図書館職員等への研修等 | 23 |
| 3 学校教育活動への支援事業 | 24 |
| 4 職員研修等 | 26 |
| 5 刊行物及びホームページでの情報提供 | 27 |
| VI 所蔵コレクションの紹介 | |
| 1 中央図書館 | 28 |
| (1) 特別文庫室資料 (2) 東京資料 (3) 海外資料 | |
| 2 多摩図書館 | 30 |
| (1) 山本有三文庫 (2) 雑誌創刊号コレクション (3) 児童・青少年資料 | |
| VII 東京都立図書館協議会 | 31 |
| VIII 資料 | |
| 1 東京都立図書館館則 | 34 |
| 2 東京都立図書館沿革 | 36 |
| 3 図書館関係団体・組織一覧 | 39 |
| 4 東京都立図書館ネットワーク概念図 | 40 |
| 5 東京都立図書館シンボルマーク | 41 |
| 6 ホームページ及びソーシャルメディア | 41 |
| 7 フロア概要 | 42 |
| (1) 中央図書館 | 42 |
| (2) 多摩図書館 | 45 |
| 8 案内図 | 47 |

I 組織概要

1 東京都立図書館運営方針

平成 14 年 4 月 1 日
一部改正 平成 18 年 5 月 22 日
一部改正 平成 21 年 3 月 25 日付 20 中図管企第 445 号

東京都立図書館（中央図書館及び多摩図書館をいう。以下「都立図書館」という。）は、情報通信技術が飛躍的に進展する 21 世紀にふさわしい、広域的・総合的情報拠点として、首都東京の中核的公立図書館の役割を担い、図書館資料及び図書館内外の情報の整備・充実に努め、都民及び利用者に対し、等しく良質な図書館サービスを提供することにより、東京の社会、経済、産業、教育、文化等の発展に貢献する。

また、都立図書館は、区市町村立図書館との役割分担のもとに、都内公立図書館、学校及び同種施設等と連携協力し支援を図ることにより、東京の図書館サービス全体の向上に寄与する。

これらを目的として、都立図書館の運営及びサービスに関する事業の方針を定める。

【基本方針】

- 1 都立図書館は、中央図書館を統括機能の有する中心館とし、多摩図書館を合わせて一体的な運営を行うとともに、各館が機能及びサービスを分担する。
- 2 都立図書館は、図書館サービス指標を設け、効率性、効果性、迅速性等の経営的視点を重視した運営及び事業を展開する。
- 3 都立図書館は、来館者、非来館者を問わず、都民及び利用者が高度・高品質な情報サービスを享受できるようサービス提供環境を整備し、利用者の多様な学習活動や調査研究活動を支援する。
- 4 都立図書館は、資料の継続的、網羅的な収集を行うとともに、適切な資料管理を行い、将来にわたる利用のため図書館資料の長期的保存を図る。
- 5 都立図書館は、都内公立図書館や学校等への協力支援を行うとともに、都内公立図書館の相互協力ネットワーク化を促進する。
- 6 都立図書館は、図書館未整備地域に対し、補完サービスを行う。

【具体的方針】

(運営全般に関すること)

- 1 事業の実施に当たっては、本運営方針に則り、必要な要綱、基準等を定めるほか、各年度毎に主要事業計画を定める等計画的な運営を図る。

- 2 運営及びサービスの実施に当たっては、都民及び利用者のニーズ把握に努めるとともに、自己評価や経営指標等の手法を取り入れ、事業について不断の見直し、改善を図る。
- 3 事業執行に当たっては、必要に応じて、専門委員会、プロジェクトチームを設置し、迅速かつ柔軟な実施を図る。
- 4 都立図書館の職員に対し、専門性を高め、サービス向上を図るために必要な研修を行う。また、職員の資質と能力の向上を図るために他団体への派遣等の機会を設ける。
- 5 図書館サービスの普及と利用の啓発を図るために、情報通信技術等を活用し、都民、図書館及びその他関係諸機関に対し、積極的な広報、PR活動を行う。

(情報サービスに関すること)

- 6 紙媒体資料とともに図書館内外の電子媒体情報等を整備し、広範で、多様な情報サービスを迅速かつ的確に提供する。
- 7 電子図書館の実現に取り組むとともに、情報通信技術の進展と都民の生活行動様式の変化に対応し、利便性の高い図書館サービスの展開を図る。
- 8 図書館利用支援サービスを充実させ、都民の情報リテラシー支援を図る。
- 9 視覚障害者、聴覚障害者、高齢者及び外国人等にも配慮した利用環境の整備を図る。
- 10 子供をはじめとする読書活動推進のための事業を行うとともに、都内公立学校等と連携して、学校教育に対する協力事業や地域の教育力を高める図書館サービスの支援を図る。
- 11 都の政策立案や実施に対して積極的に支援する。
- 12 社会活動や経済、産業活動等の活性化を支援する情報サービスを行う。

(資料管理に関すること)

- 13 図書館資料は、原則として1資料1点を収集し、将来にわたる利用のため長期的保存を図る。
- 14 書庫は、計画的に管理し、収集、保存、除架、再活用を適切に行うとともに、新たな媒体変換等による情報の長期的保存についても検討する。
- 15 一般には入手困難な専門書や行政資料等の積極的な収集を図る。

(協力支援に関すること)

- 16 都内公立図書館に対し、協力レンタル、協力貸出、研修等多様な協力事業の展開を図るとともに、区市町村相互間の協力体制の整備を支援する。
- 17 東京都関係機関の図書館及び各種図書館等との連携、相互協力の構築を推進する。また、図書館関係団体等との連絡調整を行い、図書館サービスの発展向上を図る。
- 18 図書館未整備地域からの要望に応じ、資料や情報の提供を行う。

附 則

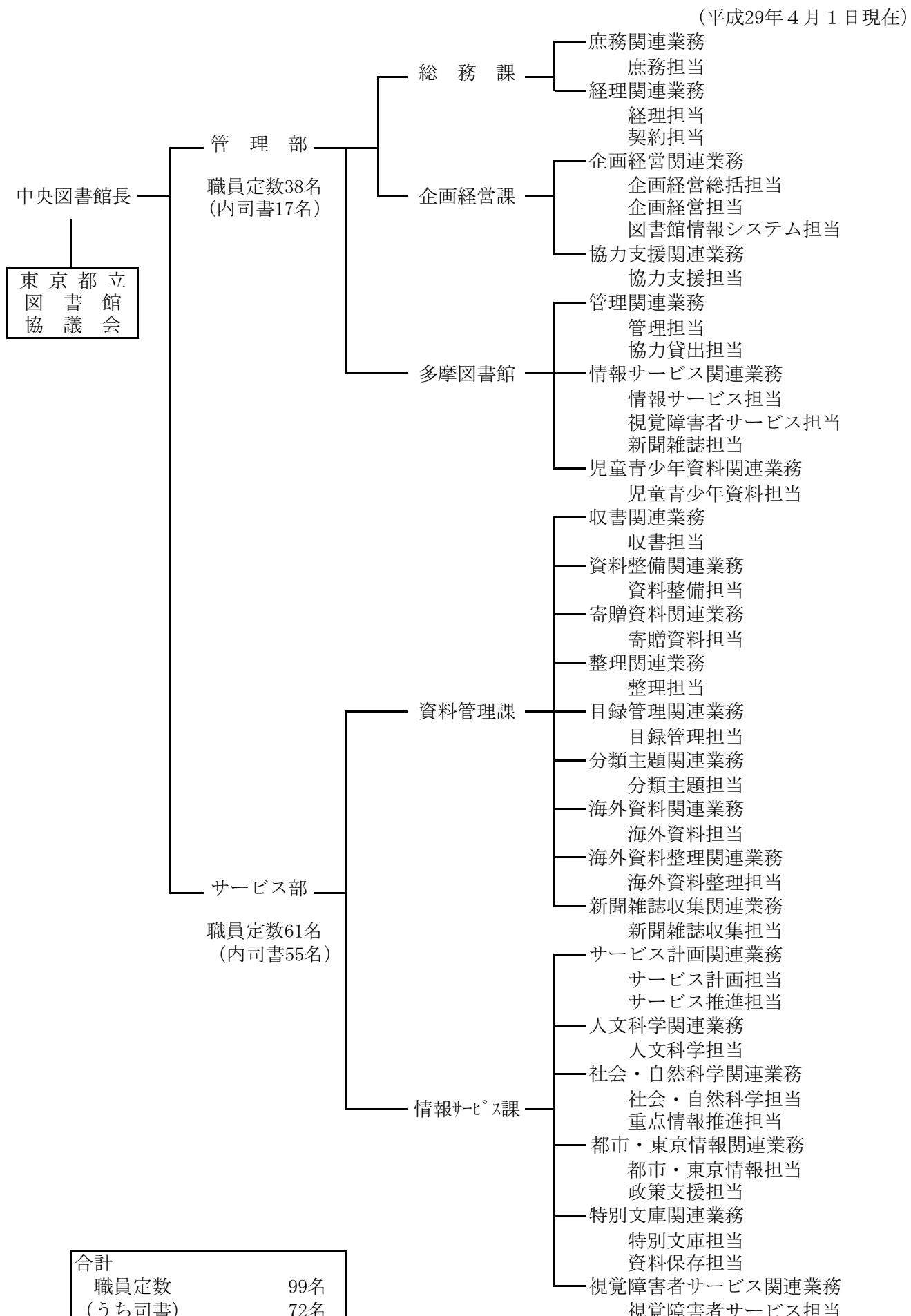
(施行期日)

- 1 この方針は、平成14年4月1日から施行する。
- 2 「東京都立中央図書館運営方針(47日図発第234号)」は廃止する。
- 3 「東京都立多摩図書館運営方針(61教社計多第111号)」は廃止する。

附 則

この方針は、平成21年4月1日から施行する。

2 東京都立図書館運営組織図



3 東京都立図書館事務分掌

| 担当部署 | 業務内容 |
|-------|---|
| 管理部 | 中央図書館及び多摩図書館（以下都立図書館）の公文書に関する統括 中央図書館の文書の管理 都立図書館所属職員の人事・給与（他の課等において処理するものを除く） 都立図書館の予算・決算・会計（他の課等において処理するものを除く） 多摩図書館の統括・連絡・調整 中央図書館の施設及び設備の維持管理 中央図書館の館内の取締り |
| | 都立図書館の企画・経営計画の策定・運営の統括 都立図書館の広報・統計・調査の統括、中央図書館の広報・統計及び調査 東京都立図書館協議会に関すること 都立図書館の情報通信技術活用の推進に関すること 図書館情報システムの運営 |
| | 都内公立図書館・その他の図書館等、都内公立学校等に対する協力支援 図書館に関する関係機関・関係団体等との連絡調整 図書館未整備地域に対する補完サービスに関すること 都立図書館の館報等の編集及び発行 図書館職員等の研修 海外の図書館等との交流に関すること |
| | 多摩図書館の庶務 多摩図書館の文書の管理 多摩図書館の広報・統計・調査 多摩図書館のサービス計画に関すること 多摩図書館の図書館資料の選定・収集・整理・保存 多摩図書館の図書館資料の利用に関すること 雑誌・児童資料・青少年資料等に係る都内公立図書館等への協力支援 多摩図書館の図書館資料の情報サービスに関すること 多摩図書館における視覚障害者に対する資料の朗読・録音等に関すること 多摩図書館の図書館資料等の複写に関すること 都内公立図書館等その他視聴覚関係機関に対する視聴覚資料に係る館外貸出し 多摩図書館の利用案内に関すること 多摩図書館の施設及び設備の維持管理 多摩図書館の館内の取締り |
| | 都立図書館の資料管理計画に関すること 都立図書館の資料管理に関すること 都立図書館の図書館資料の選定・収集（他の課等において処理するものを除く） 都立図書館の図書館資料の整理基準に関すること 都立図書館の図書館資料の整理・保存（他の課等において処理するものを除く） 都立図書館の図書館資料の製本等、資料保全に関すること (他の課等において処理するものを除く) |
| サービス部 | 都立図書館の情報サービス計画に関すること 中央図書館の図書館資料・機材の利用に関すること 中央図書館の図書館資料に係る情報サービス及び 都内公立図書館等に対する情報サービスに関すること 中央図書館の特別文庫室の資料の選定・収集・整理・保存 中央図書館の都市・東京情報サービスに係る資料及び視聴覚資料の選定・収集・整理・保存 東京都の政策立案支援に係る情報サービスに関すること 中央図書館における視覚障害者に対する資料の朗読及び録音等に関すること 中央図書館の図書資料（視聴覚資料を除く）等の複写に関すること 中央図書館の利用案内に関すること |

東京都立図書館処務規則より抜粋

II 主要事業

1 平成 29 年度主要事業

3か年重点目標の達成に向けて、3か年の最終年次である平成 29 年度は、以下の事業について特に重点的に取り組み、基幹事業と一体的な取組を進めることで都立図書館を取り巻く課題を解決し、利用者ニーズに即したサービス向上を図る。

(1) 「都立図書館改善の方策」に基づく事業の実施

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会開催に向けた都の施策や都民、事業者の活動を支援するとともに、外国人を含む多くの人に都立図書館を一層活用してもらうための改善策を実施する。

- ア オリンピック・パラリンピック関連情報の多面的展開
- イ 次世代を育成する学校教育への支援
- ウ 都政における施策推進への支援
- エ 利用拡大に向けた戦略的広報
- オ 誰もが快適に利用できる図書館環境の構築

【具体的な取組】

新たな情報サービスの展開、外国人利用者へのサービス充実、Web コンテンツの充実、学校支援サービスの拡充、政策立案支援サービスの拡充、ホームページリニューアル 等

(2) 第 27 期東京都立図書館協議会提言に基づく事業の検討及び実施

「第 27 期東京都立図書館協議会提言（平成 29 年 2 月）」の事業化に向けた検討を行い、可能なものから実施する。

(3) 都の施策及び第 26 期東京都立図書館協議会提言に基づく事業の実施

「第三次東京都子供読書活動推進計画（平成 27 年 2 月）」の取組及び「第 26 期東京都立図書館協議会提言（平成 27 年 3 月）」に基づく事業を着実に実施する。

- ア 第三次東京都子供読書活動推進計画に基づく事業の実施
- イ 第 26 期東京都立図書館協議会提言に基づく事業の実施

【具体的な取組】

都立学校向け選書支援、外国語を母語とする子供の読書活動支援、生徒と図書館をつなぐ取組の拡充、学校向け資料提供に向けた検討の実施 等

(4) 多摩図書館におけるサービス充実

平成 29 年 1 月に国分寺市に移転開館した多摩図書館の運営を軌道に乗せる。東京マガジンバンク及び児童・青少年資料のサービスを二本の柱として一層の充実を図り、都立図書館総体として利用者サービスの向上を目指す。

【具体的な取組】

東京マガジンバンクカレッジの実施、サービス対象別利用案内の作成・配布 等

3か年の重点目標（平成 27 年度～平成 29 年度）

- これからのが都立図書館に期待される利用者ニーズを的確に捉えるとともに、都立図書館の運営及びサービスの現状（「東京都立図書館運営方針」）に改めて目を向け、より一層活用される図書館に向けた中長期的な館運営の方向を明らかにする。短期的に取り組むべき課題については迅速に対応する。
- 新多摩図書館の開館により、都立図書館（中央図書館・多摩図書館）総体として一層の機能向上を図る。
- 首都の中核的公立図書館として関連機関と連携し、2020 年東京オリンピック・パラリンピック競技大会開催に向けた多様な活動を支援する。

2 平成 28 年度 主要事業報告

(1) 新多摩図書館開館に向けた準備

移転に伴う作業を計画的に行うとともに、開館後のサービス充実に向けた準備を行った。

ア 資料の移送及び配置

竣工後の 9 月下旬から旧多摩図書館及び外部倉庫に保管していた蔵書を順次移送し、新多摩図書館に配置した。

イ サービス充実に向けた準備

(ア) 東京マガジンバンクサービスの拡充

雑誌に関する調査研究環境の向上を図るため、新たに作成したマガジンバンク雑誌分類に基づき、開架エリアに配置する雑誌の選定を行った。

また、図書館情報システムの更新を契機に、雑誌記事と所蔵資料のシームレスな検索を実現した。

さらに、移転オープン記念事業として「創刊号コレクション目録」を作成し、道府県立図書館や都内区市町村立図書館中心館等に配布したほか、開館後に実施する都民参加型の事業（「東京マガジンバンクカレッジ」）や企画展示の準備を行った。

(イ) 児童・青少年資料サービスの充実

子供読書活動推進の拠点としての役割を果たすため、エリア別に詳細な資料配置の検討を行った。

また、各エリアで子供と本を結びつけるためのミニ展示を企画するとともに、学校や区市町村立図書館支援の充実を図るための選書コーナーを設置した。

さらに、新多摩図書館のサービスを周知するための講演会準備を行うとともに、都内で行われた子供向けの行事に参加する等、事前周知を行った。

これらの準備を円滑に進め、平成 29 年 1 月 29 日（日）に国分寺市に移転、オープンした。それに先立ち 1 月 24 日（火）、移転開館記念式典を開催した。

(2) 「都立図書館改善の方策」に基づく事業の実施

ア オリンピック・パラリンピック関連情報の多面的展開

(ア) 新たな情報サービスの展開【情報サービス課】

中央図書館 1 階中央ホールのレイアウト変更を行い、「オリンピック・パラリンピック関連情報」、「江戸・東京の歴史や文化」、「海外から見た日本（Books on Japan）」を紹介する展示コーナーを設けた。新たな展示コーナーを PR するため、ホームページ内に専用ページを設けるとともに、チラシや DVD を作成した。

また、4 階企画展示室において、シリーズ展示「～東京 2020 オリンピック・パラリンピックに向けて～世界中の国のこともっと知ろう！」を 3 回開催し、資料リストを Web で公開した。

(イ) 外国人利用者へのサービスの充実【資料管理課・情報サービス課】

誰でも英語で簡単な利用案内ができるようにするために、「指さしマニュアル」を作成し、10 月から 1 階総合案内・相談カウンターで運用を開始した。

また、外国人を対象に、都立図書館の基本的な利用方法や資料配置方法を案内する「英語による図書館ツアー」を実施した。

「Books on Japan」コーナー充実のため、日本に関する外国語資料を積極的に収集した。

(ウ) 新たな利用者開拓のための関連イベント等の実施【情報サービス課・資料管理課】

ビジネスリーダー講演会「出口流 ビジネスに効く読書術」、伝統文化に関する講演会「華麗なる江戸城大奥の世界ー仕事（オモテ）と生活（ウラ）ー」、オリンピック・パラリンピックに関する講演会「障害者スポーツの魅力とは何か？～東京 2020 大会に向けて

～」及び都市・東京公開講座「東京凸凹地形散歩」を実施した。

また、大使館等連携事業の一環として、アメリカンセンターJapan の留学アドバイザーによる説明会「アメリカ留学、はじめの一歩！ at 都立中央図書館」を開催した。

(イ) Web コンテンツの充実【情報サービス課・資料管理課】

平成 29 年度に向けて、東京オリンピック・パラリンピック関連の所蔵資料等を紹介する Web ページの作成を検討した。掲載予定のコンテンツを活用し、7 月から Facebook (SNS) で話題性のあるものを選択して紹介するとともに、12 月から中央図書館 1 階のオリンピック・パラリンピック関連情報コーナーで、関連資料の展示を開始した。

(オ) 電子書籍サービスの拡充【資料管理課】

日本の古典文学、社会、ビジネス関係等日本語コンテンツ 189 タイトル、各国事情関係等英語コンテンツ 94 タイトルを導入し、コンテンツの充実を図った（全 1,024 タイトル）。

中央図書館では、電子書籍閲覧用タブレット端末の展示、リーフレット作成・配布等の広報活動に取組んだ。多摩図書館では、移転開館と同時にサービスを開始した。

(カ) レファレンスサービスの向上【情報サービス課】

6 月と 2 月に統一事例日を実施してレファレンスサービスの検証・分析を行い、レファレンスのスキルアップを図った。

また、5 月に都内区市町村立図書館を対象としたアンケートを実施し、この結果をもとに、協力レファレンスの PR を行うとともに、近隣の専門図書館等を訪問し、レファレンスの PR とニーズの把握を行った。

(キ) 資料閲覧の利便性向上【企画経営課・情報サービス課】

都立図書館間の取寄せ可能な冊数を増やし、来館利用者の利便性向上を図るため、来館、ネット予約（来館前に利用したい資料を Web で予約する閲覧予約サービス）とも、利用上限を 12 冊に拡大した。

イ 次世代を育成する学校教育への支援

学校支援サービスの拡充【企画経営課】

都立図書館の学校支援サービスの利用促進等を目指し、ガイドブック「都立中央図書館で学ぶ！はじめてのレポート・論文作成ガイド」、リーフレット「都立図書館の学校支援サービス」を作成した。また、東京都教育委員会「オリンピック・パラリンピック教育推進支援事業」の冊子や Web サイトで、都立図書館について情報提供を行った。

ウ 都政における施策推進への支援

政策立案支援サービスの拡充【情報サービス課・多摩図書館】

全庁掲示板へサービス案内を掲載するとともに各部署に紹介メールを配信し、都職員への広報を強化した。また、教育庁主任研修及び課長代理研修で利用ガイドを配布した。さらに、平成 29 年 4 月から資料の貸出方法を改善するための準備を行った。

エ 利用拡大に向けた戦略的広報

(ア) 情報発信の強化・多言語化【企画経営課・多摩図書館】

都立図書館の役割や機能を分かりやすく紹介する「総合案内」を新たに作成するとともに、中央図書館及び多摩図書館両館の「利用案内」を刷新した（いずれも多言語対応）。

また、多言語に対応し、多様なニーズに応じて情報発信するデジタルサイネージを両館内に設置するとともに、都立図書館を広く PR するため、街頭大型ビジョンや都立の体育施設のデジタルサイネージを活用した。

(イ) 戰略的広報の実施【企画経営課】

第 27 期東京都立図書館協議会提言を踏まえ、「東京都立図書館広報基本方針」を新たに策定し、今後都立図書館の広報を進める上での基本的な考え方等について定めた。

また、「都立図書館広報業務連絡会」を設置し、都立図書館全体に関わる広報活動について、各課・館が連携して取組む体制を構築した。

(ウ) 資料紹介コンテンツの活用【企画経営課】

都立図書館の豊富で幅広い蔵書を紹介する SNS コンテンツ「司書のおすすめ本」を活用し、ブックレットの作成、紹介資料の展示及びホームページへの掲載を実施した。東京国際ブックフェアなど、館外のイベントにおいても、PR ツールとして活用した。

オ 誰もが快適に利用できる図書館環境の構築

(ア) 通信・言語のバリアフリー化推進【情報サービス課・総務課・多摩図書館】

初めて都立図書館を利用する人や、外国人の利用者にわかりやすい案内掲示にするため、ピクトグラムを統一感のあるデザインに変更し、看板やサインの多言語対応を行った。

また、中央図書館及び多摩図書館に無料 FREE Wi-Fi (FREE Wi-Fi & TOKYO) を設置し、無線 LAN 環境の充実を図った。

(イ) 快適な閲覧環境整備【情報サービス課】

1階中央ホールのレイアウト変更に合わせて、館内の閲覧席等の配置を見直すとともに、1階から4階まですべての閲覧席で、パソコン等の利用を可能とした。

(ウ) 館内施設の整備及び貸出【総務課】

「誰もが利用しやすい図書館」を目指してグループ閲覧室の防音化等、館内施設の整備を行うとともに、多目的ホール、研修室等に有線 LAN を設置した。

また、東京学芸大学の公開講座「古地図・名所図会・地誌書の世界」やアールブリュット展（生活文化局）、東京都高等学校アクティブ・ラーニング型授業研究会などへ施設の貸出しを行った。

(3) 都の施策及び東京都立図書館協議会提言に基づく事業の実施

ア 第三次東京都子供読書活動推進計画に基づく事業の実施

(ア) 都立学校向け選書支援（情報配信）【資料管理課・多摩図書館】

青少年用図書の新着情報、書評に取り上げられた本の情報、都立多摩図書館がおすすめする本の情報を定期的に配信する選書支援を都立高校4校において試行した。試行の結果から、今後の情報提供の方法を検討した。

(イ) 外国語を母語とする子供の読書活動推進（英語多読棚の設置）【多摩図書館】

外国語を母語とする子供の読書活動を支援するとともに、子供の外国語や外国への理解を深めるため、英語の多読に適した図書を購入し、多摩図書館の青少年エリアに「英語多読棚」を設置した。コーナーには多読に関する説明も表示し、多読の一層の周知を図った。

(ウ) 「しづかなひととき」（東京都子供読書活動推進資料）改訂【多摩図書館】

平成17年に発行した「しづかなひととき」の改訂に向け、内容及び掲載図書の書誌事項確認、追加情報の検討を行った。

(イ) 読み聞かせ講座開催準備、特別支援学校読み聞かせボランティア育成準備【多摩図書館】

区市町村立図書館を対象に、児童青少年サービスに関する調査を実施し、ボランティア等に対する研修や、特別支援学校又は特別支援学級に対する出張おはなし会等実施状況について集約した。その結果に基づき、今後の事業実施について検討を行った。

(オ) 生徒と図書館をつなぐ取組の拡充【企画経営課】

高校生に本や図書館の魅力を伝える取組として、17校36名の生徒を中央図書館に招待し、館内見学や、幅允孝氏による講演「本を誰かに伝えることは嬉しい」等を開催した。

イ 第26期東京都立図書館協議会提言に基づく事業の検討及び実施

(ア) 新多摩図書館を活用した読書活動支援【多摩図書館】

各エリアで年齢や目的に応じたミニ展示を実施するとともに、子供の読書活動の推進を図るため、都民を対象とした講演会（大人向け、子供向け）を行った。

(イ) 学校向け資料提供に向けた検討【企画経営課・多摩図書館】

「国際理解教育」「オリンピック・パラリンピック教育」等、学校での特色ある教育活動に役立つ資料をセットにして、学校からの要望に応じて貸出すサービスの検討を行った。

III 予算・決算

1 平成29年度 予算

(千円)

| 項目 | 予算額 | | | 内 容 |
|-----------|------------------------|------------------------|----------------------|---|
| | 29年度 | 28年度 | 増△減 | |
| 管理運営等 | 425,726 (14,069) | 834,288 (14,658) | △ 408,562 (△589) | 都立図書館の管理運営、建物維持管理及び臨時的に要する経費 |
| サービス事業 | 169,342 (7,887) | 170,623 (7,701) | △ 1,281 (186) | 館内サービス、相互協力事業、視覚障害者サービス、広報、貴重資料の電子化、都市・東京情報の発信拠点化事業、オンラインデータベース等のサービスに要する経費 |
| 資料収集・整理 | 388,329 (3,953) | 388,924 (3,843) | △ 595 (110) | 図書館資料の収集、整理、修理保全及び蔵書目録作成等に要する経費 [29年度購入計画] 1 図 書 ・一般成人用図書 27,900 冊 (東京・重点的情報サービス・行政・郷土関係資料を含む。) ・既刊書 1,116 冊 (明治以降昭和40年代までの欠本) ・洋書 3,830 冊 ・未成年者向図書(児童書) 3,500 冊 同上 (青少年) 2,450 冊 ・中国語、韓国・朝鮮語図書 2,280 冊 ・備品図書 20 冊 合計 41,096 冊 2 逐次刊行物 ・新聞 170 種 ・雑誌 4,228 種 ・年鑑・年報 1,900 種 3 オンライン図書(データベース) 34 種 4 電子書籍 290 種 |
| 電算システムの運営 | 147,254 | 303,099 | △ 155,845 | 図書館情報システムの管理運営及び図書館情報ネットワークの推進に要する経費 |
| 図書館協議会 | 1,697 (1,385) | 1,789 (1,385) | △ 92 (0) | 委員数 12名 定例会 年4回 |
| 業務委託 | 452,582 (130,299) | 422,592 (123,120) | 29,990 (7,179) | 都立図書館の資料出納及び複写等の業務委託に要する経費 |
| タイムリーな企画展 | 5,597 | 5,597 | 0 | ・大規模企画展 年3回 ・セミナー 年6回 ・企画展 年4回 ・企画展関連講演会 年2回 |
| 計 | 1,590,527 (157,593) | 2,126,912 (150,707) | △ 536,385 (6,886) | |

(注) ・予算額中の()は、給与関係費(報酬、共済費、賃金、旅費)で内数

2 平成28年度 決算

(円)

| 項目 | 決 算 規 模 | 予算額 | 決算額 |
|---|--|---------------------------------------|---------------------------------------|
| I 管理運営等 | | 834, 288, 000 (14, 658, 000) | 457, 004, 438 (5, 940, 263) |
| 1 庁舎管理 (1) 中央図書館 (2) 多摩図書館 | (建物規模) 地上5階、地下2階 延 23, 196. 21m ² 地上3階 延 8, 982 m ² | | |
| 2 その他の運営 (1) 中央図書館 (2) 多摩図書館 | | | |
| II サービス事業 | | 170, 623, 000 (7, 701, 000) | 150, 287, 666 (7, 695, 807) |
| 1 中央図書館 (1) 館内サービス (2) 視聴覚資料収集 (3) 相互協力事業 (4) 視覚障害者等サービス (5) 広 報 | 開館日数 319日 入館者数 277, 228人 | | |
| 2 多摩図書館 (1) 館内サービス (2) 視聴覚資料収集 (3) 相互協力事業 (4) 視覚障害者等サービス (5) 広 報 | 開館日数 293日 入館者数 109, 401人 | | |
| III 資料収集・整理 | | 388, 924, 000 (3, 843, 000) | 376, 096, 772 (3, 775, 495) |
| 1 図書館資料の収集 中央・多摩図書館 | 1 図 書 (1) 新刊和書 25,290冊 (2) 既刊書941冊 (3) 洋書 4,401冊 (4) 中国語、韓国・朝鮮語図書 2,400冊 (5) 電子資料 10枚 (6) 児童書(和書) 4,618冊 (7) 青少年図書(和書) 2,349冊 2 逐次刊行物 (1) 新聞 173種 (2) 雜誌 4,252種 (3) 年鑑・年報(和書) 1,399冊 (4) 年鑑・年報(洋書) 251冊 | | |
| 2 図書資料の整理 | | | |
| 3 修理保全 | | | |
| 4 蔵書目録 | | | |
| IV 電算システムの運営 | | 303, 099, 000 | 266, 749, 333 |
| V 図書館協議会 | | 1, 789, 000 (1, 385, 000) | 1, 041, 810 (791, 098) |
| VI 業務委託 | | 422, 592, 000 (123, 120, 000) | 394, 682, 867 (115, 832, 887) |
| VII タイムリーな企画展 | | 5, 597, 000 | 5, 265, 093 |
| 計 | | 2, 126, 912, 000 (150, 707, 000) | 1, 651, 127, 979 (134, 035, 550) |

(注) ・予算額・決算額中の()は、給与関係費(報酬、共済費、賃金、旅費)で内数
・予算額は当初予算額。

IV 統計資料（平成29年3月31日現在）

1 所蔵状況

(1)図書(年鑑・年報含む)

(冊)

| 区分 | | 中央図書館 | 多摩図書館 | 合計 |
|--------|------------|-----------|---------|-----------|
| 日本語資料 | 一般書 | 1,296,562 | 257,851 | 1,554,413 |
| | 総記 | 54,995 | 8,715 | 63,710 |
| | 哲学 | 71,476 | 8,257 | 79,733 |
| | 歴史 | 186,621 | 15,231 | 201,852 |
| | 社会科学 | 354,400 | 32,726 | 387,126 |
| | 自然科学 | 124,038 | 12,089 | 136,127 |
| | 工学 | 140,338 | 15,064 | 155,402 |
| | 産業 | 97,419 | 6,486 | 103,905 |
| | 芸術 | 123,466 | 20,029 | 143,495 |
| | 語学 | 26,559 | 4,763 | 31,322 |
| | 文学 | 117,250 | 134,491 | 251,741 |
| | 東京資料 | 230,568 | 4,842 | 235,410 |
| | 児童資料 | 0 | 169,197 | 169,197 |
| | 青少年図書 | 0 | 31,580 | 31,580 |
| 海外資料 | 洋書(特別文庫除く) | 159,052 | 33,668 | 192,720 |
| | 一般書 | 157,488 | 13,900 | 171,388 |
| | 東京資料 | 1,564 | 15 | 1,579 |
| | 児童資料 | 0 | 19,752 | 19,752 |
| | 青少年図書 | 0 | 1 | 1 |
| | 中国語図書 | 68,250 | 4,538 | 72,788 |
| | 一般書 | 67,967 | 155 | 68,122 |
| | 東京資料 | 283 | 1 | 284 |
| | 児童資料 | 0 | 4,382 | 4,382 |
| | 青少年図書 | 0 | 0 | 0 |
| | 韓国・朝鮮語図書 | 21,746 | 2,123 | 23,869 |
| | 一般書 | 21,497 | 49 | 21,546 |
| | 東京資料 | 249 | 2 | 251 |
| | 児童資料 | 0 | 2,072 | 2,072 |
| | 青少年図書 | 0 | 0 | 0 |
| 特別文庫 | | 243,423 | 0 | 243,423 |
| 山本有三文庫 | | 0 | 13,559 | 13,559 |
| 計 | | 2,019,601 | 517,358 | 2,536,959 |

(注1)各館の所蔵冊数には、都立図書館収蔵庫配置資料を含む。

(注2)特別文庫所蔵資料は、原資料のみの所蔵数。

(2)新聞雑誌所蔵状況

| 区分 | | | 中央図書館 | | | 多摩図書館 | | | (タイトル)合計 | | |
|------------------|-----|----------------|---------------|-------|----------------|----------------|-----------|-------------|----------------|--------|--------|
| | | | 新聞雑誌 | 東京資料 | 特別文庫 (注1) | 小計 | 新聞雑誌 | 児童青少年 資料 | | | |
| 新 聞 雑 誌 | 日本語 | 継続 | 185 | 227 | 0 | 412 | 46 | 9 | 32 | 87 | 499 |
| | | 終刊・中止 | 237 | 380 | 45 | 662 | 82 | 19 | 0 | 101 | 763 |
| | | 小計 | 422 | 607 | 45 | 1,074 | 128 | 28 | 32 | 188 | 1,262 |
| | 外国語 | 継続 | 28 | 7 | 0 | 35 | 2 | 0 | 0 | 2 | 37 |
| | | 終刊・中止 | 47 | 14 | 0 | 61 | 2 | 1 | 0 | 3 | 64 |
| | | 小計 | 75 | 21 | 0 | 96 | 4 | 1 | 0 | 5 | 101 |
| | 計 | | 497 | 628 | 45 | 1,170 | 132 | 29 | 32 | 193 | 1,363 |
| 雑 誌 | 日本語 | 継続 | 1,662 | 505 | 0 | 2,167 | 5,415 | 175 | 21 | 5,611 | 7,778 |
| | | 終刊・中止 | 2,265 | 1,568 | 255 | 4,088 | 10,767 | 701 | 0 | 11,468 | 15,556 |
| | | 小計 | 3,927 | 2,073 | 255 | 6,255 | 16,182 | 876 | 21 | 17,079 | 23,334 |
| | 外国語 | 継続 | 115 | 6 | 0 | 121 | 409 | 20 | 0 | 429 | 550 |
| | | 終刊・中止 | 133 | 10 | 329 | 472 | 1,043 | 64 | 0 | 1,107 | 1,579 |
| | | 小計 | 248 | 16 | 329 | 593 | 1,452 | 84 | 0 | 1,536 | 2,129 |
| | 計 | | 4,175 | 2,089 | 584 | 6,848 | 17,634 | 960 | 21 | 18,615 | 25,463 |
| マイクロフィルム (注2) | | 16 (15,623) | 12 (1,546) | — | 28 (17,169) | 16 (10,543) | 3 (13) | 4 (152) | 23 (10,708) | — | — |

(注1)冊数。p.11の「特別文庫所蔵数243,404冊」の内数。

(注2)下段()は、リール数。この他、マイクロフィッシュ(児童和雑誌)1タイトル49枚を所蔵している。

(3)音声・映像資料

| 区分 | 映画フィルム | | ビデオ テープ (巻) | LD・ DVD (枚) | スライド フィルム (組) | レコード・CD ()はCDで内数 (枚) | 録音 テープ (巻) | 航空写真 ネガフィルム (本) |
|-------|-------------|------------|-------------------|-------------------|---------------------|-----------------------------|------------------|-----------------------|
| | 16mm (巻) | 8mm (巻) | | | | | | |
| 中央図書館 | 1,914 | 135 | 6,298 | 2,136 | 264 | 5,757 (1,709) | 1,138 | 113 |
| 多摩図書館 | 9,460 | — | — | — | — | — | — | — |

(4)視覚障害者等用資料

| 区分 | 録音資料 | | 点字資料 | 点字雑誌・新聞 | 録音雑誌・新聞 | |
|-------|--------|---------|--------|---------|---------|--------|
| | 録音テープ | デイジー | | | 録音テープ | デイジー |
| 中央図書館 | 3,596点 | 26,705巻 | 2,364点 | 2,387枚 | 662点 | 3,314冊 |
| 多摩図書館 | 3,175点 | 17,106巻 | 1,206点 | 1,206枚 | 404点 | 1,673冊 |

(5)特別文庫資料の自館製作複製資料(電子化に伴う複製物含む)

特別文庫室では、所蔵貴重資料(原資料)の保存と、調査研究のための利用とを両立するため、資料のメディア変換(電子化)に取り組んでいる。原資料1点から、複数媒体の複製資料が作られるため、図書の所蔵統計とは別枠で累積数値を記載する。

| 区分 | 紙焼き | マイクロフィルム | 複製写真 | スチールフィルム | DVD-R(CD-R含む) |
|-------|---------|----------|--------|----------|---------------|
| 中央図書館 | 64,245点 | 9,286巻 | 6,444枚 | 30,787枚 | 2,558枚 |

2 オンラインデータベース・電子書籍の導入状況

新聞・雑誌記事、事典類、ビジネス情報、法律情報及び健康・医療情報について、無料で利用できるオンラインデータベース等を中心・多摩の両館で設置している。

また、経済・財政史、歴史、古典文学、ビジネス関係等の日本語コンテンツ、オリエンピック関係、日本文学作品等の英語コンテンツを導入し、専用の電子書籍端末により、図書館内で提供している。(多摩図書館は平成29年1月29日からサービス開始。)

| 区分 | オンラインデータベース 設置数 | 区分 | 電子書籍 タイトル数 |
|----|--------------------|----------|---------------|
| 無料 | 33種類 | 日本語コンテンツ | 882 |
| 有料 | 1種類 | 英語コンテンツ | 142 |

3 図書館資料収集・整理統計

都立図書館所蔵資料の収集、整理及び館内製本は、中央図書館及び多摩図書館の資料を一括して中央図書館で行っている。

(1)図書資料受入状況

ア 新収資料

(冊)

| 区分 | 情報サービス資料 (中央・多摩図書館) |
|------------------------|------------------------|
| 購入 | 41,659 (7,052) |
| 受贈 | 9,180 (414) |
| その他 (自館製作目録、加除式資料等) | 39 (2) |
| 計 | 50,878 (7,468) |

(注)年鑑年報を含む。()内は外国語資料で内数。

イ 複製資料

特別文庫室では、所蔵貴重資料(原資料)の保存と、調査研究のための利用とを両立するため、資料のメディア変換(電子化)に取り組んでいる。原資料1点から、複数媒体の複製資料が作られるため、図書の受入統計とは別枠で受入数値を記載する。

(点)

| | |
|-------------------|--------|
| 特別文庫資料の 自館製作複製 | 13,125 |
|-------------------|--------|

(2)逐次刊行物受入状況

| 区分 | 年鑑年報 | 新聞 | | 雑誌 | |
|----|------------------|---------------|-------------|------------------|------------------|
| | | 中央 | 多摩 | 中央 | 多摩 |
| 購入 | 1,650 冊 (251) | 137 種 (24) | 36 種 (1) | 1,023 種 (104) | 3,229 種 (370) |
| 受贈 | 3,626 (42) | 270 (12) | 48 (1) | 1,391 (23) | 3,125 (83) |
| 計 | 5,276 (293) | 407 (36) | 84 (2) | 2,414 (127) | 6,354 (453) |

(注)()内は外国語資料で内数

(3)整理状況

| 資料種別 | 和図書 | 海外資料 | 年鑑年報 | 計 |
|------|--------|-------|-------|--------|
| 整理冊数 | 37,328 | 6,960 | 5,570 | 49,858 |

(4)製本状況

(点)

| 館内製本 | 館外製本 | 重要文化財 修復 | 計 |
|-------|-------|-------------|-------|
| 2,481 | 1,454 | 0 | 3,935 |

4 利用統計資料(平成28年度実績)

(1) 利用状況

ア 入館者数

| 区分 | 中央図書館 | | | 多摩図書館 | | | 計 |
|----------|-------|---------|------|-------|---------|-------|---------|
| | 開館日数 | 月別入館者数 | 1日平均 | 開館日数 | 月別入館者数 | 1日平均 | |
| 平成28年 4月 | 28 | 21,642 | 773 | 28 | 5,463 | 195 | 27,105 |
| 5月 | 29 | 26,428 | 911 | 29 | 5,975 | 206 | 32,403 |
| 6月 | 19 | 15,528 | 817 | 28 | 5,655 | 202 | 21,183 |
| 7月 | 29 | 26,124 | 901 | 18 | 4,125 | 229 | 30,249 |
| 8月 | 29 | 26,189 | 903 | 29 | 5,000 | 172 | 31,189 |
| 9月 | 28 | 22,559 | 806 | 28 | 3,807 | 136 | 26,366 |
| 10月 | 29 | 25,238 | 870 | 29 | 3,115 | 107 | 28,353 |
| 11月 | 28 | 24,448 | 873 | 28 | 2,822 | 101 | 27,270 |
| 12月 | 19 | 17,536 | 923 | 18 | 1,774 | 99 | 19,310 |
| 平成29年 1月 | 26 | 24,699 | 950 | 3 | 11,425 | 3,808 | 36,124 |
| 2月 | 26 | 24,032 | 924 | 26 | 34,775 | 1,338 | 58,807 |
| 3月 | 29 | 22,805 | 786 | 29 | 25,465 | 878 | 48,270 |
| 計 | 319 | 277,228 | 869 | 293 | 109,401 | 373 | 386,629 |

イ 複写枚数

| 区分 | 中央図書館 | | | 多摩図書館 | | | 計 |
|----------|-------|-----------|-------|-------|--------|------|-----------|
| | 開館日数 | 月別複写枚数 | 1日平均 | 開館日数 | 月別複写枚数 | 1日平均 | |
| 平成28年 4月 | 28 | 104,365 | 3,727 | 28 | 10,558 | 377 | 114,923 |
| 5月 | 29 | 124,341 | 4,288 | 29 | 11,885 | 410 | 136,226 |
| 6月 | 19 | 82,447 | 4,339 | 28 | 10,096 | 361 | 92,543 |
| 7月 | 29 | 117,307 | 4,045 | 18 | 11,241 | 625 | 128,548 |
| 8月 | 29 | 130,043 | 4,484 | 29 | 1,213 | 42 | 131,256 |
| 9月 | 28 | 110,158 | 3,934 | 28 | 685 | 24 | 110,843 |
| 10月 | 29 | 116,307 | 4,011 | 29 | 505 | 17 | 116,812 |
| 11月 | 28 | 110,642 | 3,952 | 28 | 627 | 22 | 111,269 |
| 12月 | 19 | 86,699 | 4,563 | 18 | 580 | 32 | 87,279 |
| 平成29年 1月 | 26 | 106,613 | 4,101 | 3 | 1,801 | 600 | 108,414 |
| 2月 | 26 | 104,890 | 4,034 | 26 | 14,819 | 570 | 119,709 |
| 3月 | 29 | 110,866 | 3,823 | 29 | 15,345 | 529 | 126,211 |
| 計 | 319 | 1,304,678 | 4,090 | 293 | 79,355 | 271 | 1,384,033 |

ウ 蔵書検索数

蔵書検索は、都立図書館の所蔵資料のみを検索し、総合検索は、都内公立図書館や国会図書館等の所蔵資料も検索できる。

| 区分 | 蔵書検索数 | 統合検索利用件数 |
|----------|---------|----------|
| 平成28年 4月 | 470,101 | 227,460 |
| 5月 | 518,127 | 238,543 |
| 6月 | 513,529 | 236,060 |
| 7月 | 581,418 | 237,687 |
| 8月 | 603,360 | 227,497 |
| 9月 | 588,207 | 223,423 |

| 区分 | 蔵書検索数 | 統合検索利用件数 |
|-----------|-----------|-----------|
| 平成28年 10月 | 701,336 | 232,398 |
| 11月 | 601,321 | 213,897 |
| 12月 | 435,271 | 203,092 |
| 平成29年 1月 | 932,651 | 266,012 |
| 2月 | 918,754 | 239,440 |
| 3月 | 930,640 | 249,866 |
| 計 | 7,794,715 | 2,795,375 |

(2)登録利用者数

利用者登録により、ネット予約(資料の取置き)、Eメールレファレンス及び新着情報配信サービス等を利用することができる。

| 区分 | 各月末現在の登録利用者数 |
|----------|--------------|
| 平成28年 4月 | 2,912 |
| 5月 | 3,066 |
| 6月 | 3,203 |
| 7月 | 3,372 |
| 8月 | 3,491 |
| 9月 | 3,589 |

| 区分 | 各月末現在の登録利用者数 |
|-----------|--------------|
| 平成28年 10月 | 3,701 |
| 11月 | 3,822 |
| 12月 | 3,921 |
| 平成29年 1月 | 4,179 |
| 2月 | 4,497 |
| 3月 | 4,755 |

(3)レファレンス件数

レファレンスサービスは、利用者からの相談や質問に、図書館の資料や情報源を用いて回答することである。都立図書館では、カウンターや電話などで様々な質問に答えるとともに、広く参考としてももらえる事例を当館ホームページや国立国会図書館が実施するレファレンス協同データベースで紹介している。

【掲載質問例】回答は当館ホームページに掲載。

- ・大正10(1921)年頃から昭和8(1933)年頃まで、浅草六区興業街の劇場の変遷がわかる地図を探している。
当時の劇場名が記されたものがよい。
- ・江戸城の大奥にあった稻荷社の名前を知りたい。
- ・1950～1960年頃の国内のカレーの消費量の推移が知りたい。
- ・勝海舟著『続々氷川清話』(鉄華書院 1898年)に祝辞を寄せた「千山万水樓主人」について知りたい。

ア 質問形態内訳

[都立図書館計]

| 区分 | 中央図書館 | | 多摩図書館 | | 計 |
|--------|--------|------|-------|------|--------|
| | 総 数 | 1日平均 | 総 数 | 1日平均 | |
| 口頭 | 32,445 | 102 | 5,983 | 20 | 38,428 |
| 電話 | 21,593 | 68 | 1,791 | 6 | 23,384 |
| ファクシミリ | 50 | 0 | 0 | 0 | 50 |
| 文書 | 1,079 | 3 | 147 | 1 | 1,226 |
| Eメール | 1,751 | 5 | 157 | 1 | 1,908 |
| 計 | 56,918 | 178 | 8,078 | 28 | 64,996 |

(注) 1日平均の計は、総数の計を年間開館日数で除した値であるため、各項目の1日平均の合計とは一致しない。

[中央図書館]

| 区分 | 情報サービス課 4担当 | 音声・映像 資料室 | 特別文庫室 | 視覚障害者 サービス担当 | 計 | 開館日数 | 1日平均 |
|--------|----------------|--------------|-------|-----------------|--------|------|------|
| 口頭 | 31,003 | 31 | 1,192 | 219 | 32,445 | 319 | 102 |
| 電話 | 16,341 | 0 | 1,379 | 3,873 | 21,593 | 319 | 68 |
| ファクシミリ | 34 | 0 | 2 | 14 | 50 | 319 | 0 |
| 文書 | 798 | 0 | 40 | 241 | 1,079 | 319 | 3 |
| Eメール | 1,480 | 0 | 72 | 199 | 1,751 | 319 | 5 |
| 計 | 49,656 | 31 | 2,685 | 4,546 | 56,918 | 319 | 178 |

(注1) 1日平均の計は、総数の計を年間開館日数で除した値であるため、各項目の1日平均の合計とは一致しない。

(注2) 中央図書館では、上記の他に案内スタッフによる簡易な応対が14,452件ある。

[多摩図書館]

| 区分 | 情報サービス 担当 | 児童青少年 資料担当 | 視覚障害者 サービス担当 | 計 | 開館日数 | 1日平均 |
|--------|--------------|---------------|-----------------|-------|------|------|
| 口頭 | 3,726 | 2,088 | 169 | 5,983 | 293 | 20 |
| 電話 | 1,409 | 101 | 281 | 1,791 | 293 | 6 |
| ファクシミリ | 0 | 0 | — | 0 | 293 | 0 |
| 文書 | 141 | 6 | — | 147 | 293 | 1 |
| Eメール | 27 | 42 | 88 | 157 | 293 | 1 |
| 計 | 5,303 | 2,237 | 538 | 8,078 | 293 | 28 |

(注) 1日平均の計は、総数の計を年間開館日数で除した値であるため、各項目の1日平均の合計とは一致しない。

イ 協力レファレンス件数

都内の区市町村立図書館等が利用者から受けた質問に対し自館の資料等では十分な回答が得られない場合に、都立図書館が区市町村立図書館等の求めに応じて調査及び回答を行っている。

| 区分 | | ファクシミリ | Eメール | 計 |
|---------|-------------|--------|------|-----|
| 都内公立図書館 | 区立図書館 | 22 | 89 | 111 |
| | 多摩地区市町村立図書館 | 4 | 147 | 151 |
| | 島しょ図書館 | 0 | 3 | 3 |
| | 小計 | 26 | 239 | 265 |
| その他 | | 12 | 6 | 18 |
| 計 | | 38 | 245 | 283 |

(注)「その他」は、他道府県図書館及び大学図書館等

ウ 聴覚・言語障害者レファレンス件数

| | |
|-------------|-------|
| 区分 | 中央図書館 |
| ファクシミリ・Eメール | 0 |

(4)書庫内図書利用冊数

| 中央図書館 | | 多 摘 図 書 館 | | | | |
|-------|---------|-----------|---------|---------|---------|---------|
| 年間 | 258,097 | 図 書 | | 雑 誌 | 計 | |
| 1日平均 | 809 | うち、児童図書 | うち、児童雑誌 | うち、児童雑誌 | うち、児童雑誌 | うち、児童雑誌 |
| 年間 | 11,098 | (4,836) | 68,495 | (6,288) | 79,593 | |
| 1日平均 | 38 | (17) | 234 | (21) | 272 | |

(5)情報リテラシー支援件数

パソコンによる資料の検索やオンラインデータベースの利用の際に、システム機器の操作方法に関する支援を行っている。

| 中 央 図 書 館 | | | | |
|------------|----------|-------|------------|-------|
| 情報サービス課4担当 | 音声・映像資料室 | 特別文庫室 | 視覚障害者サービス室 | 計 |
| 3,151 | 0 | 348 | 87 | 3,586 |

(注) 中央図書館では、上記の他に案内スタッフによる情報リテラシー支援件数が 13,675件ある。

| 多 摘 図 書 館 |
|-----------|
| 957 |

(6)政策立案支援サービス件数

東京都職員が政策立案を行う際、求めに応じて必要な資料・情報の提供を行っている。

| | 中央図書館 | 多 摘 図 書 館 | 計 |
|----------|-------|-----------|-------|
| レファレンス件数 | 2,111 | 120 | 2,231 |
| 都庁内貸出冊数 | 959 | 21 | 980 |
| 複 写 枚 数 | 6,512 | 283 | 6,795 |

(7)特別文庫室利用状況

中央図書館特別文庫室では、江戸時代後期から明治時代中期の資料を中心に所蔵し提供している。資料の提供方法は、資料の閲覧、複写(即日複写のほか、利用者による撮影や所蔵しているネガの貸出を含む。)及び資料貸出である。

ア 資料提供

| 開室 日数 | 閲覧者数 (名) | | 閲覧数 (冊) | | 複写関係 | | | | | | 資料貸出 | | 合計資料冊数 | | イ 復刻・翻刻 | |
|----------|-------------|------|------------|------|------|-----|------|-------|-----|-------|------|------|--------|------|---------|-----|
| | | | | | 撮影 | | 即日複写 | | ネガ貸 | | | | | | 件 | |
| | 人数 | 1日平均 | 冊数 | 1日平均 | 件数 | 冊数 | 件数 | 冊数 | 件数 | 冊数 | 冊数 | 1日平均 | 冊数 | 1日平均 | 13 | 101 |
| 319 | 983 | 3 | 12,435 | 39 | 129 | 368 | 240 | 1,524 | 879 | 2,005 | 4 | 16 | 16,348 | 51 | | |

(8)音声・映像資料室利用状況

中央図書館音声・映像資料室では、歴史・伝統技術や東京に関する記録資料を中心とした、ビデオ、レーザーディスク、CD及びDVD等を所蔵しており、室内で視聴できる。

| 開室日数 | 利用者数 | 利用点数 |
|------|-------|-------|
| 319 | 1,300 | 2,293 |

(9)視覚障害者等サービス状況

登録制で、資料の対面音訳並びに、テープ・デイジー資料及び点訳資料の作成及び貸出を行っている。

| 区分 | 登録者 | | 対面音訳 | | | テープ・デイジー資料 | | | | 点訳 | | | | |
|-------|-----|-----|----------|----------|----------|------------|------------|--------------|------------|------------------|-----|------------|-------------|------------|
| | 利用者 | 音訳者 | 利用 人數 | 音訳 者數 | 音訳 時間 | 受付数 | テープ資料 | | デイジー資料 | | 受付数 | 作成数 (冊) | 貸出数 | |
| | | | | | | | 作成数 (巻) | 貸出数 (冊) | 作成数 (枚) | 貸出数 (枚) | | | 点字 (冊) | F D (枚) |
| 中央図書館 | 283 | 79 | 267 | 456 | 1,186 | 27 | 0 | 504 (922) | 33 (33) | 5,512 (5,520) | 3 | 3 (14) | 99 (165) | 70 (70) |
| 多摩図書館 | 90 | 20 | 132 | 197 | 580 | 8 | 0 | 10 (57) | 45 (45) | 874 (874) | 2 | 2 (10) | 0 (0) | 0 (0) |

(注1) デイジーとは、Digital Accessible Information System(デジタル録音図書)の略。

(注2) 貸出数の中には、借受け貸出し分も含む。多摩図書館からの統計は、8月から1月を除く(中央図書館からの貸出となる。)

(注3) 作成数の中には雑誌・新聞(テープ、デイジー及び点訳)は含まない。

(注4) 上段はタイトル数、下段は資料の巻(冊)数を表す。

(10)協力貸出状況

ア 都内公立図書館への貸出

区市町村立図書館が所蔵していない資料に対し利用者から要望があった場合、東京都全体で資料の有効活用を図り都民の資料要求に応えるため、都立図書館の資料を区市町村立図書館に貸し出している。

| 区分 | 図書貸出冊数 | 雑誌貸出冊数 | 合計 |
|-------------|--------|--------|--------|
| 区立図書館 | 10,401 | 824 | 11,225 |
| 多摩地区市町村立図書館 | 50,132 | 1,951 | 52,083 |
| 島しょ図書館 | 548 | 0 | 548 |
| 計 | 61,081 | 2,775 | 63,856 |

イ 都外公立図書館との相互貸借

所蔵していない資料に対し利用者から要望があった場合、都外公立図書館との間で相互に資料の貸借を行っている。

| 区分 | 都外貸出 | | 都外借受 | |
|-------|------|----|------|----|
| | 件数 | 冊数 | 件数 | 冊数 |
| 中央図書館 | 58 | 76 | 10 | 15 |
| 多摩図書館 | 7 | 10 | 0 | 0 |
| 計 | 65 | 86 | 10 | 15 |

(11)多摩図書館 16ミリフィルム等の貸出数

多摩図書館では、16ミリ映画フィルム及び映写機を、登録している団体及び島しょ地域に貸し出している。

| 区分 | | | 登録数 | 貸出 | | |
|--|------------------------------------|----|-----|------|-------|--|
| 16 ミリ 映 画 フ ィ ル ム | 団体 | | 39 | 件数 | 点数 | |
| | 特別団体 | | 16 | — | 413 本 | |
| | うち、 島 しょ 長 期 貸 出 | 大島 | 34 | | 40 本 | |
| | | 三宅 | 0 | | 0 本 | |
| | | 八丈 | 0 | | 0 本 | |
| 小笠原 | | — | 3 | 30 本 | | |
| 計 | | — | 37 | 70 本 | | |
| 映写機貸出 | | | — | 29 | 34 台 | |

(注)団体登録業務の中止期間：平成28年7月21日～平成29年2月28日
貸出の中止期間：平成28年8月1日～平成29年3月15日

(12)ホームページ利用状況

| 区分 | トップページ アクセス数 |
|----------|-----------------|
| 平成28年 4月 | 76,474 |
| 5月 | 83,884 |
| 6月 | 81,293 |
| 7月 | 83,025 |
| 8月 | 81,450 |
| 9月 | 77,983 |
| 10月 | 80,274 |
| 11月 | 75,148 |
| 12月 | 75,068 |
| 平成29年 1月 | 90,490 |
| 2月 | 80,818 |
| 3月 | 74,877 |
| 計 | 960,784 |

(13)多摩図書館 セミナールーム使用状況

多摩図書館では、研修等を行うセミナールーム（定員200名。100名の部屋に分割して使用可。）を設置し、多摩図書館での事業等に使用するほか、有料で貸し出している。

(件)

| 区分 | 全面使用 | 分割使用 | |
|----------|------|----------|----------|
| | | セミナールーム1 | セミナールーム2 |
| 平成29年 1月 | 0 | 2 | 0 |
| 2月 | 21 | 7 | 4 |
| 3月 | 20 | 1 | 6 |
| 計 | 41 | 10 | 10 |

(注) 平成29年1月29日の移転開館以降の統計

V 事業実績（平成28年度）

1 展示等の事業(展示・講演会等・映画会)

都立図書館の豊富な所蔵資料の魅力をPRするとともに資料の利用を促進するため、企画展示、講演会及び映画会等を実施した。

(1) 展示

| | 展示 内 容 等 | 期 間 | 会 場 | 来場者数 |
|---|--|----------------|-----------------------------|--------|
| ◆東京文化財ウィーク2016 「いざ！江戸城へ！一白書院・黒書院にみる儀式と年中行事－」 | 10月29日～11月13日 | 中央図書館 企画展示室 | 5,354名 | |
| 第23回東京国際ブックフェア | 9月23日～9月25日 | 東京国際展示場 | －名 | |
| 2016「青少年のための科学の祭典」東京大会in小金井 | 10月9日 | 東京学芸大学 | 501名 | |
| 国分寺まつり | 11月6日 | 武蔵国分寺公園 | －名 | |
| みんなで公園ピクニック | 12月4日 | 武蔵国分寺公園 | －名 | |
| 中央図書館企画展示「東京凸凹地形 一地形から見た東京の今昔－」 | 11月26日～2月12日 | 中央図書館 企画展示室 | 11,173名 | |
| パネル展「国立西洋美術館～「ル・コルビュジエの建築作品」の世界遺産登録～」 | 5月13日～5月26日 | | 1,330名 | |
| シリーズ展示 | 「～東京2020オリンピック・パラリンピックに向けて～世界の国のこともっと知ろう！」 第1回 南米編 | 7月8日～8月31日 | 中央図書館 企画展示室 | 5,726名 |
| | 「～東京2020オリンピック・パラリンピックに向けて～世界の国のこともっと知ろう！」 第2回 北米・中米編 | 9月2日～10月10日 | | 3,325名 |
| | 「～東京2020オリンピック・パラリンピックに向けて～世界の国のこともっと知ろう！」 第3回 オセニア・アジアPart1編 | 3月3日～5月7日 | | 5,621名 |
| 1階ホール展示 | オリンピック・パラリンピックテーマ展示「パラリンピック」 | 12月27日～5月10日 | 中央図書館 1階ホール展示コーナー* | / |
| | 伝統文化テーマ展示「歌舞伎入門」 | 12月27日～4月5日 | | |
| | 伝統文化テーマ展示「和食の彩」 | 12月27日～7月5日 | | |
| | 伝統文化常設展示(入替テーマ)「東京を旅しよう」 | 12月27日～4月5日 | | |
| | Books on Japanテーマ展示 「日本の世界遺産 World Heritage Site in Japan」 | 12月27日～3月1日 | | |
| | Books on Japanテーマ展示 「Hanami～Cherry Blossom Viewing～(お花見)」 | 3月3日～5月10日 | | |
| 学校支援ミニ展示 | 「高校生注目！～図書館で学べ～(6) あみだくじで出会おう。今日のあなたの1冊はこれ！」 | 4月7日～5月11日 | 中央図書館 エレベータホール* | / |
| | 「高校生注目！～図書館で学べ～(7) あなたの『知りたい』をサポート～図書館司書の仕事～」 | 5月13日～7月6日 | | |
| | 「高校生注目！～図書館で学べ～(8) 国際協力 ～世界は今～」 | 7月8日～8月3日 | | |
| | 「高校生注目！～図書館で学べ～(9) 本のとびらをあけて～図書館で愉しむ秋の読書～」 | 9月2日～10月5日 | | |
| | 「高校生注目！～図書館で学べ～(10) Halloween 図書館につどう魔女や精霊たち」 | 10月7日～11月9日 | | |
| | 「高校生注目！～図書館で学べ～(11) あなたのおススメ本を伝えよう！」 | 11月11日～12月19日 | | |
| トピックス・クレジット系自然展示 | 「わたしの防災」 | 4月22日～6月1日 | | |
| | 「ル・コルビュジエの建築」 | 6月1日～8月3日 | 中央図書館 社会・自然科学系資料 閲覧室* | / |
| | ビジネスリーダー講演会「出口流 ビジネスに効く読書術」関連展示 | 8月25日～10月20日 | | |
| 都市・東京情報コーナーミニ展示 | 「『誰にとってもわかりやすい』を目指して」 | 4月8日～5月11日 | 中央図書館 都市・東京情報コーナー* | / |
| | 「東京の近現代建築」 | 5月13日～6月1日 | | |
| | 「東京の森づくり」 | 6月3日～7月6日 | | |
| | 「東京港 ～水の都・東京の再生に向けて～」 | 7月8日～8月3日 | | |
| | 「クリーンエネルギー・水素&環境先進都市・東京」 | 8月5日～31日 | | |
| | 「東京の生きもの」 | 9月2日～10月5日 | | |
| | 「東京の新交通システム+路面電車」 | 10月7日～11月9日 | | |
| | 「東京都の感染症対策」 | 11月11日～30日 | | |
| | 企画展示「東京凸凹地形」連動企画「東京の地形 湧水編」 | 12月2日～1月11日 | | |
| | 企画展示「東京凸凹地形」連動企画「東京の地形 伊豆・小笠原諸島編」 | 1月13日～2月8日 | | |
| | 「国分寺散策」 | 2月10日～3月1日 | | |
| | 「東京の自殺予防とメンタルヘルス」 | 3月3日～4月5日 | | |

| 展示内容等 | | 期間 | 会場 | 来場者数 |
|-------------|--|---------------|-------------------------------|------|
| ビジネス展示情報 | 「日本へ行こう！-民泊、インバウンドー」 | 7月8日～8月31日 | 中央図書館 ビジネス情報コーナー* | |
| | 「スマートフォン・通信業界について知る」 | 9月2日～11月9日 | | |
| | 「ビジネスのアイデアとヒント」 | 11月11日～1月11日 | | |
| | 「HOW TO IoT！」 | 1月13日～3月1日 | | |
| | 「未来を読む」 | 3月3日～5月10日 | | |
| リーダーの本棚展示 | 「リーダーの本棚(6)一重久吉弘／村井嘉浩」 | 4月8日～5月11日 | 中央図書館 ビジネス情報コーナー* | |
| | 「リーダーの本棚(7)一稻葉延雄／遠藤利明」 | 5月13日～6月1日 | | |
| | 「リーダーの本棚(8)一松本大／間中満」 | 6月3日～7月6日 | | |
| | 「リーダーの本棚(9)一沢田浩／坂本すが」 | 7月8日～8月3日 | | |
| | 「リーダーの本棚(10)一磯崎功典／酒井忠康」 | 8月5日～8月31日 | | |
| | 「リーダーの本棚(11)一坂東眞理子／金丸恭文」 | 9月2日～10月5日 | | |
| | 「リーダーの本棚(12)一尾堂真一／重延浩」 | 10月7日～11月9日 | | |
| | 「リーダーの本棚(13)一中島敏／末松誠」 | 11月11日～11月30日 | | |
| | 「リーダーの本棚(14)一古賀信行／一宮なほみ」 | 12月2日～1月11日 | | |
| | 「リーダーの本棚(15)一小松和彦／石田忠正」 | 1月13日～2月8日 | | |
| | 「リーダーの本棚(16)一石塚邦雄／平井伸治」 | 2月10日～3月1日 | | |
| | 「リーダーの本棚(17)一国分良成／田嶋幸三」 | 3月3日～4月5日 | | |
| 法律情報ミニ展示 | 「家族と法」 | 3月4日～5月11日 | 中央図書館 法律情報コーナー* | |
| | 「選挙と法」 | 5月13日～7月6日 | | |
| | 「日本史の中の法律」 | 7月8日～8月31日 | | |
| | 「空き家問題を考える」 | 9月2日～11月9日 | | |
| | 「死刑制度について考える」 | 11月11日～1月11日 | | |
| | 「アメリカ憲法について知る」 | 1月13日～3月1日 | | |
| | 「他人事ですか？交通事故」 | 3月3日～5月10日 | | |
| 健康・医療情報ミニ展示 | 「腸と健康～腸内フローラ、腸内細菌、etc.～」 | 3月4日～5月11日 | 中央図書館 健康・医療情報コーナー* | |
| | 「肌の科学」 | 5月13日～7月6日 | | |
| | 「水ー水道水、ミネラルウォーター、その他の話題ー」 | 7月8日～8月31日 | | |
| | 「なぞの健康食品」 | 9月2日～11月9日 | | |
| | 「あなたのカロリー どれくらい？」 | 11月11日～1月11日 | | |
| | 「流行り病今昔～人間との闘いの記録～」 | 1月13日～3月1日 | | |
| | 「うつ病のメンタルヘルスケア」 | 3月3日～5月10日 | | |
| トピック展示系 | 「市松模様と和の文様 ～2020年東京オリンピック・パラリンピックエンブレム決定」 | 5月13日～7月6日 | 中央図書館 人文科学系資料・閲覧室 (入口)* | |
| | 「決定！芥川賞・直木賞」 | 7月21日～8月31日 | | |
| | 「大奥」 | 8月18日～10月13日 | | |
| | 「おめでとう！メダリスト リオデジャネイロ2016オリンピック・パラリンピック」 | 8月25日～10月2日 | | |
| | 「アール・プリュットの先駆者たち」 | 1月26日～2月5日 | | |
| | 「決定！第156回芥川賞・直木賞」 | 1月23日～2月28日 | | |
| 人文科学系ミニ展示 | 「半えりと根付～着物の名脇役～」 | 3月4日～5月11日 | 中央図書館 人文科学系資料・閲覧室 | |
| | 「文学の猫、美術の猫」 | 5月13日～7月6日 | | |
| | 「山を描く」 | 7月8日～8月31日 | | |
| | 「秋草に親しむ」 | 9月2日～11月9日 | | |
| | 「能一幽玄の世界」 | 11月11日～1月11日 | | |
| | 「花鳥の美」 | 1月13日～2月8日 | | |
| | 「絵巻物の世界」 | 3月3日～5月10日 | | |

| 展示内容等 | | 期間 | 会場 | 来場者数 |
|-----------------------|-----------------------------------|---------------|--|---------|
| 美術情報コーナー 棚展示 | 「海外アニメーションの魅力」 | 4月8日～5月11日 | 中央図書館 人文科学系資料・閲覧室 (美術情報コーナー) * | |
| | 「歌川国芳、歌川国貞」 | 5月13日～6月1日 | | |
| | 「20世紀の巨匠たち」 | 6月3日～8月3日 | | |
| | 「文様から楽しむ古伊万里」 | 8月5日～8月31日 | | |
| | 「時代を写す報道写真」 | 9月2日～10月5日 | | |
| | 「サルバドール・ダリ(1904-1989)」 | 10月7日～11月9日 | | |
| | 「漆(うるし)の美」 | 11月11日～11月30日 | | |
| | 「京都画壇－近代日本画の魅力－」 | 12月2日～2月8日 | | |
| | 「画家の王者ティツィアーノ」 | 2月10日～3月1日 | | |
| | 「2016年展覧会カタログ」 | 3月3日～5月10日 | | |
| トピック展示 | 新都知事就任 | 8月5日～8月31日 | 中央図書館 エレベータホール * | |
| 新聞 ミニ 展示 雑誌 | 「美しい暮らしの手帖－大橋鎮子さんと花森安治さんのしごとー」 | 4月8日～6月1日 | 中央図書館 新聞閲覧コーナー * | |
| | 「ご存知ですか?『東京かわら版』。」 | 6月3日～8月3日 | | |
| | 「我が国初の女性雑誌－『青鞆』－」 | 8月5日～10月5日 | | |
| | 「雑誌が魅せた写真の世界－『月刊太陽』と『アニマ』の特集から－」 | 10月7日～12月19日 | | |
| 電子書籍 端末展示 | 「TRC-DL」 | 6月24日～12月19日 | 中央図書館1階 エレベーター横ほか* | |
| | 「TRC-DL」「NetLibrary」「都立図書館ホームページ」 | 2月1日～通年 | 中央図書館 中央ホール* | |
| 「司書のおすすめ本」展示 | | 8月1日～通年 | 中央図書館カフェ入口* | |
| 東京マガジン パンク常設展示 | 「創刊号に見る昭和の時代 その6 鉄道雑誌」 | 3月4日～5月11日 | 旧多摩図書館展示エリア* | |
| 移転オープン 記念展示 | 「雑誌と絵本で世界を知る」 | 1月29日～5月10日 | 新多摩図書館展示エリア | 19,350名 |
| 児童 ミニサ 展示ビ ス | 「ほん・本・ごほん」 | 通年(移転期間を除く) | 多摩図書館児童エリア*(1月29日以降は新多摩図書 館こどものへや) | |
| | 「さようなら立川! こんにちは西国分寺」 | 8月1日～12月19日 | | |
| | 「本で世界を旅しよう! アジア」 | 1月29日～7月5日 | | |
| | 「ひとりでよめるよ」 | 1月29日～10月(予定) | | |
| 青少年サービス ミニ展示 | 「羅針盤」 | 通年(移転期間を除く) | 多摩図書館青少年エリア*(1月29日以降は新多摩図書 館青少年エリア) | |
| | 「羅針盤 II」 | 通年(移転期間を除く) | | |
| | 「扇をあけて II」 | 通年(移転期間を除く) | | |
| | 「学習応援棚」 | 通年(移転期間を除く) | | |
| | 「芽ぶき」 | 4月1日～4月13日 | | |
| | 「2016年 本屋大賞」 | 4月13日～5月17日 | | |
| | 「地震について考える」 | 4月20日～6月3日 | | |
| | 「砂川高校読書アクティビティ」 | 5月1日～7月20日 | | |
| | 「伊勢志摩」 | 5月1日～7月20日 | | |
| | 「人工知能」 | 6月3日～7月11日 | | |
| | 「雨」 | 6月21日～7月11日 | | |
| | 「バラリンピック」 | 7月12日～7月20日 | | |
| | 「オリンピック・バラリンピック」 | 1月29日～通年 | | |
| | 「世界への扉をあけて」 | 1月29日～3月31日 | | |
| | 「中江有里さん講演会関連」 | 1月29日～3月31日 | | |
| | 「チョコレートの甘い誘惑」 | 1月29日～2月28日 | | |
| | 「意外と身近な政治・法律・裁判」 | 1月29日～通年 | | |
| | 「こころと体」 | 1月29日～通年 | | |
| | 「わかれみち」 | 3月1日～3月31日 | | |
| トス 展示 ボックス | 「TAMA selection」 | 1月29日～通年 | | |
| | 「英語多読棚」 | 通年(移転期間を除く) | | |

| 展示内容等 | | 期間 | 会場 | 来場者数 |
|--|------------------------|-------------|--|------|
| コキ 一 ナリ ア ミデ ニザ 展イ 示ン | 「災害に備える仕事」 | 4月1日～6月12日 | 多摩図書館青少年エリア＊ (1月29日以降は新多摩図書館青少年エリア) | / |
| | 「人工知能」 | 6月3日～6月20日 | | |
| | 「気象」 | 6月21日～7月11日 | | |
| | 「義肢装具士・理学療法士」 | 7月12日～7月20日 | | |
| 児童研究書 ミニ展示 | 「あの人を知るための『扉』」児童文学作家案内 | 1月29日～通年 | 新多摩図書館児童研究書エリア＊ | / |

*の会場は、閲覧室等の一部で展示を行なっているため、来場者数の計測をしていない。

(2) 講演会等

| 区分 | | 日程 | 会場 | 参加者数 | |
|--|--|------------------|--------|-------|------|
| 江戸東京の歴史文化に関する講演会 | 「華麗なる江戸城大奥の世界ー仕事(オモテ)と生活(ウラ)ー」 | 10月15日 | 中央図書館 | 89名 | |
| オリンピック・パラリンピックに関する講演会 | 「障害者スポーツの魅力とは何か?～東京2020大会に向けて～」 | 1月15日 | 中央図書館 | 66名 | |
| ビジネス情報サービス | ビジネスリーダー講演会 | 「出口流 ビジネスに効く読書術」 | 10月22日 | 中央図書館 | 88名 |
| 都市・東京情報サービス | 公開講座 | 「東京凸凹地形散歩」 | 1月22日 | 中央図書館 | 117名 |
| アメリカ大学・大学院留学説明会 | アメリカ留学、はじめの一歩! at 都立中央図書館 | 2月11日 | 中央図書館 | 82名 | |
| 多摩図書館移転開館記念 | トークイベント「読書のすばらしさ、たくさんの出会い」 | 1月29日 | 多摩図書館 | 198名 | |
| 日本語地域連携連絡会懇談会 | 「世界の読書文化 私の好きな1冊」 | 2月19日 | 多摩図書館 | 66名 | |
| 東京マガジンバンクカレッジ | キックオフ記念講演会「雑誌の過去・現在・未来」 | 3月12日 | 多摩図書館 | 86名 | |
| | 「雑誌解体!～ポピュラー文化とメディア変容～」 | 3月26日 | 多摩図書館 | 31名 | |
| 子供読書活動推進事業 | 移転オープン記念イベント 「はじめてのたましょかん」 | 1月29日 | 多摩図書館 | 81名 | |
| | 移転オープン記念講演会 「本の力、子供の力ー”心の豊かさ”って何だろう?」 | 2月12日 | 多摩図書館 | 196名 | |
| | 移転オープン記念講演会 「世界のともだちを知ろう ネパールのこどもたち」 | 3月20日 | 多摩図書館 | 50名 | |
| | 乳幼児対象おはなし会 | 4月～7月、2月、3月 | 多摩図書館 | 601名 | |
| | 小学生対象おはなし会 | 2月、3月 | 多摩図書館 | 28名 | |
| 図書館見学ツアー | 図書館見学ツアーアー(通常ツアーアー3回 テーマ別ツアーアー6回) | 7月～2月 | 中央図書館 | 82名 | |
| | バックヤードツアーアー(通常ツアーアー6回、マガジンコース1回、映画コース1回、児童・青少年コース1回、小学生対象2回) | 1月～3月(全11回) | 多摩図書館 | 426名 | |
| オンラインデータベース検索講習会 (オンラインデータベースやCD-ROMの情報検索方法の説明) | ビジネス情報検索ショートセミナー | 4月～3月(5回) | 中央図書館 | 8名 | |
| | 法律情報検索ショートセミナー | 4月～3月(4回) | | 16名 | |
| | 健康・医療情報検索ショートセミナー | 4月～3月(2回) | | 7名 | |
| | 検索ショートセミナー(東京情報・美術情報・人物情報等) | 4月～3月(14回) | | 31名 | |
| | 新聞記事検索ショートセミナー | 4月～3月(2回) | | 13名 | |
| | 雑誌記事検索ショートセミナー | 4月～3月(3回) | | 6名 | |
| 電子書籍サービス講習会 | 電子書籍サービスショートセミナー | 4月～3月(3回) | 中央図書館 | 9名 | |

(3) 映画会(多摩図書館)

| 区分 | 内容 | 日程 | 開催回数 | 参加者数 |
|-----------------|---|------------|------|--------|
| 移転オープン記念 映画会 | 借り上げフィルム「舟を編む」を1日に3回上映、このほか、所蔵フィルムの中から劇映画と、短編ドキュメンタリーを併映 また、子供向けに短編アニメを組み合わせたプログラムを上映する子供映画会を6日間開催 | 2月5日～3月29日 | 15回 | 1,313名 |

2 区市町村立図書館職員等への研修等

(1) 区市町村立図書館職員等への専門的研修及び講師派遣

ア 目的

区市町村立図書館職員を対象として専門的な研修を実施することにより、都内の図書館サービスの全体的な向上に寄与することを目的とする。

イ 実施形態

- ・情報サービス研修(情報サービスに関する知識・技能の向上を図る。)
- ・障害者サービス研修(通常の方法での読み書きが困難な利用者へのサービス提供方法の向上を図る。)
- ・製本研修(資料の基礎的な修復をとおして、資料保全に関する知識・技術の向上を図る。)
- ・講師派遣(区市町村立図書館からの依頼を受け、都立図書館職員を研修講師として派遣する。)
- ・その他(各業務及び図書館運営に必要な情報の提供並びに他自治体の職員との交流の場を提供する。)

| 区分 | 研修・見学会・担当者会名 | | 会 場 | 回数 | 修了者数 |
|------------|------------------------------|--------------------------|------------------|----|------|
| 情報サービス研修 | レファレンス研修 | テーマ別研修「美術情報」 | 中央図書館 | 1回 | 31名 |
| | | テーマ別研修「東京情報」 | | 1回 | 39名 |
| | | テーマ別研修「健康・医療情報」 | | 1回 | 35名 |
| | | テーマ別研修「ビジネス情報」 | | 1回 | 29名 |
| | | 講師養成講座 | | 1回 | 25名 |
| | 児童図書館専門研修 | I 「子供の読み書きに関する講座I」(全3日間) | 多摩図書館 | 1回 | 115名 |
| 障害者サービス研修 | 音訳者講習会 | 初級研修(全6日間) | 中央図書館 | 1回 | 25名 |
| | | 中級研修(全6日間) | | 1回 | 23名 |
| | | 専門研修 | | 1回 | 94名 |
| | 障害者サービス研修 | | 中央図書館 | 1回 | 65名 |
| 製本研修 | 製本研修 | | 中央図書館 | 2回 | 39名 |
| 講師派遣 | 音訳者講習会(1月12日) | | 日野本町社会教育館(1名派遣) | 1回 | 23名 |
| | 音訳者研修(2月16日) | | 町田市立中央図書館(1名派遣) | 1回 | 25名 |
| | レファレンス研修(東京情報)(2月23日) | | 世田谷区立中央図書館(2名派遣) | 1回 | 32名 |
| | ビジネス支援研修(3月9日) | | 品川区立品川図書館(2名派遣) | 1回 | 17名 |
| | サービス担当職員研修 ブックトークについて(9月23日) | | 豊島区立中央図書館(2名派遣) | 1回 | 20名 |
| その他(担当者会等) | 東京都公立図書館地域資料担当者会 | | 中央図書館 | 2回 | 111名 |
| | 都・区市町村立図書館協力レファレンス担当者会 | | 中央図書館 | 3回 | 134名 |
| | 障害者サービス事務担当者連絡会 | | 中央図書館 | 1回 | 66名 |
| | 児童・青少年サービス担当者会(合同開催) | | 多摩図書館 | 1回 | 74名 |
| | 都立多摩図書館見学ツアー(児童サービス担当者対象) | | 多摩図書館 | 1回 | 71名 |
| | 新館見学会 | 第1回(11月4日) | 江東区立豊洲図書館 | 1回 | 37名 |
| | | 第2回(11月28日) | 文京区立真砂中央図書館 | 1回 | 40名 |
| | | 第3回(3月2日) | 多摩図書館 | 1回 | 62名 |
| | 講演会 | 第1回(7月5日) | 中央図書館 | 1回 | 115名 |
| | | 第2回(2月9日) | | 1回 | 91名 |
| | 東京都公立図書館長連絡会 | 第1回(7月27日) | 中央図書館 | 1回 | 43名 |
| | | 第2回(2月3日) | | 1回 | 35名 |
| | 協力事務担当者会 | 第1回(5月25日) | 中央図書館 | 1回 | 78名 |
| | | 第2回(11月30日) | | 1回 | 72名 |

(2) 関係機関等への講師派遣

| 区分 | 研 修 名 | 主 催 者 | 派遣者数 | 回数 | 修了者数 |
|------|------------------------|---------------|------|----|------|
| 講師派遣 | 児童図書館員養成専門講座(7月1日) | 公益社団法人日本図書館協会 | 1名 | 1回 | 17名 |
| | 特別支援学校での読み聞かせ講座(8月25日) | 横浜市立図書館 | 2名 | 1回 | 30名 |
| 事例発表 | 児童サービス実践研修講座(7月5日) | 岐阜県図書館 | 1名 | 1回 | 45名 |

3 学校教育活動への支援事業

(1) 目的

「第三次東京都子供読書活動推進計画」(平成27年2月東京都教育委員会策定)等に基づく諸事業をはじめ、児童・生徒の読書活動や学習活動及び教職員の授業研究や学校図書館運営等に対する支援を実施する。

(2) 事業

ア 学校レファレンス支援サービス

来館、電話、Eメール及びファクシミリ等による問合せに対し、回答を行った。

(ア) レファレンス件数 23件

(授業用参考資料並びに修学旅行及び移動教室の事前学習用資料の紹介等)

(イ) 子供の読書に関する相談 63件

(子供読書活動推進資料の活用法、資料の加工使用の許諾及び著作権や研修講師の情報等)

イ 職業インタビューの受入れ

学校からの申込みを受け、3校14名の生徒を対象として、司書の仕事の説明及び館内見学を行った。

| 受入校(学年) | 実施場所 | 日 程 | 日数 | 参加者数 |
|-----------------|-------|--------|--------|------|
| 愛知県高浜市立南中学校(2年) | 中央図書館 | 6月2日 | 0.2 日間 | 3 名 |
| 町田市立木曾中学校(1年) | 中央図書館 | 11月25日 | 0.2 日間 | 6 名 |
| 文京区立音羽中学校(1年) | 中央図書館 | 3月3日 | 0.2 日間 | 5 名 |

ウ 職業体験・インターンシップ等の受入れ

学校からの申込みを受け、4校10名の生徒が、職員の指導により、受付、資料の出納、整架及び本の紹介などの図書館の基本的な仕事を体験した。

| 受入校(学年) | 実施場所 | 日 程 | 日数 | 参加者数 |
|--------------------|-------|------------|------|------|
| 渋谷区立渋谷本町学園中学校(2年生) | 中央図書館 | 6月27日～7月1日 | 5 日間 | 1 名 |
| 練馬区立開進第一中学校(2年生) | | 9月14日、15日 | 2 日間 | 3 名 |
| 都立桜修館中等教育学校(2年生) | | 10月26日～28日 | 3 日間 | 2 名 |
| 都立白鷗高等学校附属中学校(2年生) | | 11月8日～10日 | 3 日間 | 4 名 |

エ 調べ学習の受入れ

学校からの申込みを受け、2校522名の生徒を対象として、図書館を利用した文献調査方法の説明及び館内見学を行った。

| 受入校(学年) | 実施場所 | 日 程 | 日数 | 参加者数 |
|--------------------|-------|--------------|--------|-------|
| 広尾学園中学・高等学校(中学3年生) | 中央図書館 | 6月3日 | 0.5 日間 | 202 名 |
| 都立小山台高等学校(1年生) | | 7月8日、13日、14日 | 3 日間 | 320 名 |

オ 生徒と図書館をつなぐ取組

17校36名の生徒を図書館に招待し、館内見学、講演会、ワークショップを行った。

| 受入校 | 実施場所 | 日 程 | 日数 | 参加者数 |
|--|-------|------|--------|------|
| (都立) 一橋高等学校、三田高等学校、小山台高等学校、六本木高等学校、六郷工科高等学校、国際高等学校、田柄高等学校、杉並総合高等学校、板橋高等学校、渕江高等学校、町田高等学校、武蔵村山高等学校、東久留米総合高等学校、永山高等学校 (私立) 桜修館中等教育学校、三鷹中等教育学校 広尾学園中学・高等学校 | 中央図書館 | 8月5日 | 0.5 日間 | 36 名 |

力 特別支援学校等との連携(出張おはなし会の実施、選書支援等) (所管:多摩図書館)

| 実施校 | 連携・支援内容 | 日程 | 回数 | 参加者数 |
|--------------|--------------|-------------------|----|------|
| 都立久我山青光学園 | 出張おはなし会 | 4月27日、4月28日、5月23日 | 3回 | 31名 |
| 都立立川ろう学校 | 出張おはなし会 | 2月14日 | 1回 | 26名 |
| 都立青峰学園 | 出張おはなし会 | 5月17日 | 1回 | 15名 |
| 都立八王子東特別支援学校 | 出張おはなし会 | 2月16日 | 1回 | 65名 |
| 都立七生特別支援学校 | 出張おはなし会 | 2月20日 | 1回 | 267名 |
| 都立調布特別支援学校 | 出張おはなし会 | 2月21日 | 1回 | 16名 |
| 都立品川特別支援学校 | 出張おはなし会 | 2月22日、3月1日 | 2回 | 142名 |
| 都立永福学園 | 出張おはなし会、選書支援 | 2月23日 | 1回 | 61名 |
| 都立中野特別支援学校 | 出張おはなし会 | 2月27日 | 1回 | 174名 |
| 都立八王子特別支援学校 | 出張おはなし会、資料貸出 | 2月28日 | 1回 | 181名 |
| 都立城東特別支援学校 | 選書支援 | | 1回 | -名 |
| 都立小金井特別支援学校 | 児童・生徒の受入 | 随時 | -回 | -名 |
| 都立武蔵台学園 | 児童・生徒の受入 | 随時 | -回 | -名 |
| 小平市立花小金井南中学校 | 講師派遣 | 5月19日 | 1回 | 20名 |

キ 啓発資料・ブックリスト等の提供 (所管:多摩図書館)

- (ア) 「東京都子供読書活動推進資料 子どもたちに物語の読み聞かせを」の都内の小学校へのチラシ配布 約111,100部
- (イ) 「東京都子供読書活動推進資料 扉をあけて II」の都内の中学校へのチラシ配布 約110,100部
- (ウ) 「東京都子供読書活動推進資料 羅針盤 II」の都内の高等学校へのチラシ配布 約117,500部
- (エ) 「学校支援ツール」を希望する学校へ個別配布 約1,870部

※配布した「学校支援ツール」の内容

「読み聞かせABC」「特別支援学校での読み聞かせ」

「これならできる!自由研究111枚のアイディアカード集冊子版」「読み聞かせに挑戦!中学生・高校生編」

「ひとりでよめるよ」「えほんかるた」「ほん・本・ごほん」「ほん・本・ごほんクイズ」「ほん・本・ごほんブックトークンナリオ」

ク 研修講師等の派遣(特別支援学校等への派遣を除く) (所管:多摩図書館)

| 実施校・研修主催者等 | 内 容 | 日 程 | 回数 | 参加者数 |
|------------------------------------|----------------|-------|----|------|
| 東京都教職員研修センター | 専門性向上研修 読書活動II | 7月26日 | 1回 | 80名 |
| 八王子市教育センター学校図書館 サポートセンター学校司書研修会 | 学校司書対象ブックトーク講座 | 3月28日 | 1回 | 30名 |

ケ 学校への講師派遣等(特別支援学校等への派遣を除く) (所管:多摩図書館)

学校からの申込みを受け、おはなし会やブックトークを実施したほか、授業への講師派遣及び資料貸出等を行った。

| 実施校等 | 内 容 | 日 程 | 回数 | 参加者数 |
|---------------|---------|-------------|----|------|
| 都立砂川高等学校 | 資料貸出 | 4月11日 | 1回 | - |
| 愛知教育大学附属岡崎中学校 | 図書館見学 | 4月13日 | 1回 | 4名 |
| 羽村市立羽村第一中学校 | ブックトーク | 5月20日 | 1回 | 400名 |
| 都立世田谷総合高等学校 | 読み聞かせ講座 | 5月25日、5月27日 | 1回 | 38名 |
| 都立小平西高等学校 | 読み聞かせ講座 | 6月3日 | 1回 | 13名 |
| 葛飾区立綾南小学校 | 資料貸出 | 6月6日 | 1回 | - |
| 都立第五商業高等学校 | 資料貸出 | 6月6日 | 1回 | - |
| 都立立川国際中等教育学校 | 資料貸出 | 8月22日 | 1回 | - |
| 日本放送協会学園高等学校 | 図書館見学 | 2月28日 | 1回 | 20名 |
| 国分寺市立第九小学校 | 資料貸出 | 3月1日 | 1回 | - |
| 西東京市立ひばりが丘中学校 | ブックトーク | 3月6日、3月7日 | 2回 | 360名 |

4 職員研修等

(1) 目的

都立図書館職員を対象に、対応すべき課題等に重点を置いた実務的な研修等を実施し、職務遂行上求められる能力や専門知識・技術の習得及び向上を図ることを目的とする。

(2) 実施形態

実務研修及び派遣研修

| 区分 | 研修名 | 会場 | 回数 | 修了者数 |
|------|--|-------|----|------|
| 実務研修 | 転入職員等研修 | 中央図書館 | 1回 | 22名 |
| | (前期) | 中央図書館 | 1回 | 6名 |
| | | 中央図書館 | 1回 | 6名 |
| | 「世界都市・東京を支える情報センターを目指して～第27期東京都立図書館協議会提言をもとに～」 | 中央図書館 | 1回 | 98名 |
| | 非常勤職員研修 | 中央図書館 | 1回 | 24名 |
| | 製本研修 | 中央図書館 | 1回 | 16名 |
| | | | 1回 | 20名 |
| | 「Facebook文章力向上講座」 | 中央図書館 | 1回 | 39名 |
| | 「奥付の意味－近代の書籍をめぐって－」 | 中央図書館 | 1回 | 32名 |

| 区分 | 研修名 | 主催 | 日数 | 修了者数 |
|------|--|---------------------------------------|------|------|
| 派遣研修 | 中堅職員ステップアップ研修 I | 公益社団法人日本図書館協会 | 6日間 | 1名 |
| | 第12回レファレンス協同データベース事業担当者研修会 | 国立国会図書館 | 1日間 | 1名 |
| | 平成28年度関東・甲信越静地区図書館地区別研修 | 文部科学省 | 4日間 | 2名 |
| | ビジネス・ライブラリアン講習会 | ビジネス支援図書館推進協議会 | 3日間 | 1名 |
| | レファレンスサービス研修 －法令・議会・官庁資料を中心に－ | 国立国会図書館 | 2日間 | 1名 |
| | 平成28年度法律図書館連絡会「基礎講座」 | 法律図書館連絡会 | 1日間 | 1名 |
| | 日本病院ライブラリー協会研修 | 日本病院ライブラリー協会 | 2日間 | 1名 |
| | 「海外日本美術資料専門課(司書)の招へい・研修・交流事業」公開ワークショップ | JAL(Japanese art librarian)プロジェクト事務局 | 1日間 | 1名 |
| | アジア情報研修 | 国立国会図書館 | 2日間 | 1名 |
| | 児童図書館員養成専門講座 | 公益社団法人日本図書館協会 | 15日間 | 1名 |
| | 第48回日本子どもの本研究会全国大会 | 日本子どもの本研究会 | 2日間 | 1名 |
| | 児童文学連続講座 | 国立国会図書館国際子ども図書館 | 2日間 | 1名 |
| | 日本古典籍講習会 | 国文学研究資料館、国立国会図書館 | 4日間 | 1名 |
| | 漢籍整理長期研修 | 東京大学東洋文化研究所附属 東洋学研究情報センター | 10日間 | 1名 |
| | 京都大学人文科学研究所TOKYO漢籍SEMINAR | 京都大学人文科学研究所 | 1日間 | 2名 |
| | サビエ研修会 | 全国視覚障害者情報提供施設協会 | 2日間 | 2名 |
| | 国立情報学研究所目録システム書誌作成研修 | 国立情報学研究所 | 2日間 | 1名 |
| | 文化財の虫歯害・保存対策研修会 | 公益財団法人文化財虫歯害研究所 | 2日間 | 1名 |
| | 保存フォーラム | 国立国会図書館 | 1日間 | 2名 |
| | 第10回資料保存シンポジウム | 情報保存研究会 公益社団法人日本図書館協会 | 1日間 | 3名 |
| | システム基盤構築技術データベースPostgreSQL入門基礎 PostgreSQLを運用する(e講義)UBD21Lデータベースの基礎講習会 | 株式会社富士通ラーニングメディア | 2日間 | 1名 |
| | デジタル情報記録アドバイザー資格取得講座 | 一般社団法人デジタル情報記録管理協会 | 1日間 | 2名 |
| | 著作権セミナー | 文化庁著作権課 | 1日間 | 4名 |
| | 第23回東京国際ブックフェア 専門セミナー他 | 東京国際ブックフェア実行委員会 リードエグジビションジャパン株式会社 | 1日間 | 4名 |
| | 第102回全国図書館大会 | 公益社団法人日本図書館協会 | 1日間 | 6名 |

5 刊行物及びホームページでの情報提供

(1) 刊行物一覧表（平成28年度中に発行した刊行物）

| 名 称 | 発行年月日 | 発行部数 |
|--|-----------------|--------|
| 【中央図書館】 | | |
| 事業概要 平成28年度版 | 平成28年7月 | 800部 |
| 東京都公立図書館録音・点訳図書、拡大写本新作情報 No. 181～No. 186 | 平成28年5月～平成29年3月 | 各300部 |
| 視覚障害者サービス情報 No. 53～No. 55 | 平成28年6月～平成29年2月 | 各250部 |
| 司書のおすすめ本 | 平成28年8月 | 2,800部 |
| 都立中央図書館で学ぶ！はじめてのレポート・論文作成ガイド | 平成29年3月 | 1,500部 |
| 被災・水濡れ資料救済マニュアル(DVD) | 平成29年3月 | 200枚 |
| 【多摩図書館】 | | |
| 子どもの本は、たからもの 都立多摩図書館所蔵貴重書ハンドブック | 平成29年1月 | 5,000部 |
| 創刊号コレクション目録 明治・大正・昭和編 | 平成29年2月 | 500部 |

(2) 有償刊行物（都庁第一本庁舎3階 都民情報ルーム等で販売）

| 名 称 | 販売開始日 | 頒布価格 | 平成28年度販売部数 |
|------------------------------------|------------|------|------------|
| 読み聞かせABC 集団の子供たちへの読み聞かせに | 平成24年8月22日 | 200円 | 1,691部 |
| これならできる！自由研究 111枚のアイディアカード集 冊子版 | 平成26年6月5日 | 150円 | 316部 |

(3) 東京都立図書館ホームページの主な掲載情報

| | |
|------------------|---|
| レファレンス事例データベース | 都立図書館に寄せられたレファレンス事例を再構成し、キーワード等で検索することができるページ |
| 江戸東京デジタルミュージアム | 都立図書館が所蔵する江戸・東京の資料を通じて、歴史や文化を楽しみながら学ぶことができるページ |
| クローズアップ都市・東京情報 | 都政や東京のニュースや話題をとりあげ、インターネット情報と都立図書館の資料を紹介するページ |
| 都市・東京の記憶 | 都立中央図書館が所蔵する、明治期からの東京府や東京市が発行した資料など東京関係の資料を、画像で紹介するページ |
| TOKYOアーカイブ | 都立図書館が所蔵する江戸・東京関係のデジタル化資料を、検索・閲覧することができるページ |
| こどもページ | テーマ別の本の紹介や、図書館に新しく入った児童書などを紹介する、子供向けのページ |
| 青少年のページ | 進路や仕事など将来のことを考えるのに役立つ本や、教科学習に関連する本などを紹介する、中高生世代向けのページ |
| 東京の公立図書館情報 | 都内にある公立図書館で所蔵している本や資料を検索したり、所在地や行き方を調べることができるページ |
| 専門図書館ガイド | 都内及び近県にある専門図書館等（特定分野の資料を所蔵する資料室や図書館）を、分野等で検索することができるページ |
| 区市町村立図書館新聞雑誌総合目録 | 都内の区市町村立図書館で所蔵している新聞雑誌を検索したり、館別のタイトル一覧を見ることができるページ |

VI 所蔵コレクションの紹介

1 中央図書館

(1) 特別文庫室資料

特別文庫室では江戸時代後期から明治時代中期の資料を中心に、約24万3千点(冊)を所蔵している。これらの資料は、①大正天皇即位礼に際し、東京市に下賜された10万円を基金として東京関係資料を収集した東京誌料(ア)、②第二次世界大戦中に東京都が民間の学者や蔵書家から買い上げ、疎開させることによって戦災を免れた戦時特別買上図書(イ～ケ)、③寄託・寄贈資料など(コ～セ)からなっている。

資料は和書、漢籍、絵図、地図、錦絵、建築図面、書簡、拓本、書画、写真など多岐にわたり、当館でしか存在が確認できない資料も多く含まれている。以下、資料の点数(冊数)には複製資料を含まない。

ア 東京誌料 約43,500点(冊)

物語・草双紙・人情本などの文学書類、長禄年代(1450年代)から大正・昭和に至るまでの地図類、武鑑、錦絵、双六類を中心として、地誌、歴史、風俗、伝記、美術、音曲、演劇、娯楽、法制、産業、経済等、あらゆる分野の東京の郷土誌料を収集している。江戸城造営の大棟梁の職にあつた甲良家の「江戸城造営関係資料」646点は、昭和62年に国の重要文化財に指定されている。

イ 加賀文庫 約24,100点(冊)

加賀豊三郎氏(1872-1982)の旧蔵書で、和書、古文書、石牘、名家手蹟等を主とする。特に1,000余点に及ぶ黄表紙ならびに数百点の洒落本は、近世文学の世界では珍重されているものである。

ウ 諸橋文庫 約20,000冊

文学博士諸橋徹次氏(1883-1982)旧蔵の和漢書、経学、史書子類及び集類、叢書及び類書、学者の自筆稿本及び書入本、明版及び清の印本、名家の旧蔵本及び自署本等、漢籍を主とする文庫である。

エ 河田文庫 約1,900冊

元大蔵大臣(昭和15)河田烈氏(1883-1963)の旧蔵書で、祖父河田通斎から代々集積

れた書籍である。曾祖父に当たる佐藤一斎の「愛日樓全集」56巻の写本、「言志錄」の稿本、一斎自筆の日記「腹曆」22冊ほか、一斎の手写本、書入本、著作、自筆書簡等、貴重なものが多く含まれている。

オ 市村文庫 約30,200冊

市村瓊次郎氏(1864-1947)の旧蔵書で、漢籍、朝鮮図書、東洋史関係の逐次刊行書などからなり、東洋史研究家にとって貴重なコレクションである。市村氏の出身地である茨城県の郷土資料なども含まれている。

カ 井上文庫 約24,300冊

井上哲次郎(巽軒)氏(1885-1944)旧蔵書のうちの和装本を集めた文庫である。特に哲学、宗教関係資料が多く、中国思想、日本思想、儒教はもとよりキリスト教や倫理学にまで及んでいる。漢詩文なども所蔵する。

キ 実藤文庫 約7,600冊

実藤恵秀氏(1896-1985)の旧蔵書で、清末以降の日中文化交流に関する資料の文庫である。中国人の日本旅行記、留学生を対象とした日本語の学習書、日本書の漢訳、中国雑誌の創刊号等を収蔵する。魯迅が創刊した雑誌なども含まれている。

ク 渡辺刀水旧蔵諸家書簡文庫 約8,500点

元軍人であり、人物研究家としても活躍した渡辺金造(刀水)氏(1874-1965)が、現役中から退役後にかけて収集した、近世末期から近代の各分野にわたる人物の書簡を収録する。新井白石、伊藤圭介関係書簡も含まれる。

ケ 特別買上文庫 諸家 約38,600点(冊)

戦時特別買上図書のうち、上記イ～ク以外の30余氏の旧蔵書である。

(ア) 国書 言語・文学 約6,000冊

言語関係資料には安藤文庫(安藤正次氏旧蔵)の落合直澄旧蔵書、文学関係資料には池田文庫(池田亀鑑氏旧蔵)の伊勢物語の様々な版本や蜂屋文庫(蜂屋茂橘氏旧蔵)の草双紙類600余点がある。

(イ) 国書 総記・その他 約10,000点(冊)

岡文庫(岡千俊[鹿門]氏旧蔵)の稿本類、反町文庫(反町茂雄氏旧蔵)の仏教関係古写本、中山文庫(中山久四郎氏旧蔵)の朝鮮使節関係資料、宍戸文庫(宍戸昌氏旧蔵)の海雲楼博物雑纂ほかがある。

(ウ) 漢籍 約 20,000 冊

漢籍及び準漢籍をまとめ、四庫分類により整理されている。かつての著名な古書店文求堂の田中慶太郎・乾郎父子旧蔵資料を始めとして、中山文庫、岩垂文庫(岩垂憲徳氏旧蔵)、蜂屋文庫、横山文庫(横山健堂氏旧蔵)にも伝本の少ない資料が多い。

(エ) 拓本 約 1,600 点

「日本」の部と「中国・朝鮮」の部に分け、碑・器物等の成立年代順の目録がある。

(オ) 書画 約 1,000 点

主として、渡辺金造氏旧蔵の軸装、加賀豊三郎氏旧蔵の一枚もの、及び蜂屋茂橋氏旧蔵の扇面とからなる。いずれも副次的収集によるものと思われ、特に系統だつてはいないが、中には希観なものも含まれる。

コ 近藤記念海事財団文庫 約 1,500 点

元日本郵船株式会社社長近藤廉平氏(1848-1921)の海運事業に対する功績を顕わすため設立された近藤記念海事財団が、その記念事業の一つとして設置したもので、昭和6年に当時の市立日比谷図書館に寄託された。

昭和20年に戦災で半数以上が焼失したが、現存する資料は、海運、航海、漂流記、海事史、海事行政等に関するもので、この種の研究、調査には不可欠の貴重な資料である。

サ 青淵論語文庫 約 5,800 冊

論語を愛好した渋沢栄一(青淵)氏(1840-1931)が創始した文庫で、大正12年の関東大震災でその大半を失ったが、孫の敬三氏(1896-1963)がその意志を継ぎ、収集したものである。論語を主軸とした四書類の正文・古注・朱注・注釈・擬本等を収録する。昭和38年に都立日比谷図書館に寄贈された。

シ 中山太郎収集詫状類 約 200 点

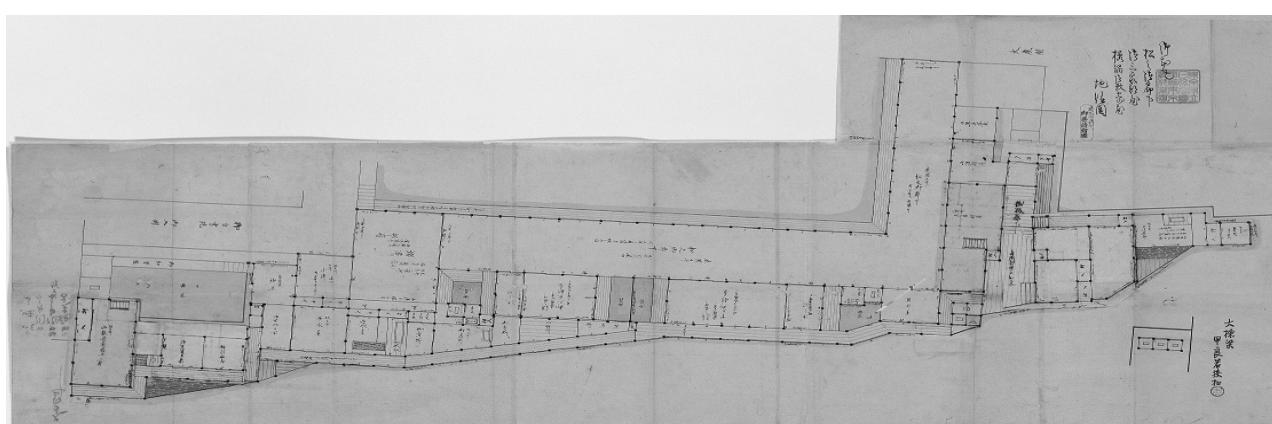
中山太郎氏(1876-1947)が収集した、正保2(1645)年から大正4(1915)年にかけての、詫状を中心とした文庫である。他に類を見ない珍しいコレクションである。

ス 木子文庫 約 29,000 冊

代々内裏の作事に関わる大工であった木子家伝來の資料で、1975年に木子清忠氏(1913-1995)から寄贈された建築関係資料である。明治宮殿及び明治期洋風建築の図面類が最も多く、江戸中期以降の近畿地方の寺社、御所等の建築図、工匠他家の資料も含まれている。

セ 新収資料 約 7,600 点

戦後寄贈された資料、補完のために購入した資料等が含まれている。



▲ 本丸松之御廊下御三家部屋櫻溜御数寄屋地絵図 (重要文化財) 請求記号: 東 6165-20

本図面は、国の重要文化財に指定されている「江戸城造営関係資料」のうちの1枚です。図面には、江戸城本丸御殿の大広間と白書院を結ぶ、松の廊下の周辺が描かれています。

(2) 東京資料

主に明治以降に刊行された江戸及び東京関係資料を包括的に収集している。都の各部局の刊行物及び区市町村の編集発行物などの行政資料を中心に、個人、出版社及び各種団体で編集発行された郷土資料など図書約232,700冊を所蔵している。また、都及び区市町村の広報紙をはじめとする新聞は約630種、雑誌は約2,090種である。

「TOKYO アーカイブ」や「都市・東京の記憶」では、絵葉書、写真帖、近代の地図、東京府・東京市関係資料等、所蔵資料の一部の画像を公開している。

(3) 海外資料

利用者の調査研究活動及び教養の向上に資するため、外国語図書を幅広く所蔵している。特に、書誌索引類や言語辞典、各分野の事典等参考図書の充実を図っている。

参考図書以外では、自然科学・工学・産業の分野は概説書等が中心であるが、人文科学関係等については、日本における研究や出版の少ないもの、学術的に価値の高いもの等、専門書や研究書も収集・所蔵している。

日本に関する外国語図書、日本文学の各国語翻訳書も収集しており、蔵書において特色の一つとなっている。

ア 洋書

英語を中心に、ドイツ語、フランス語、ロシア語、スペイン語、イタリア語及びその他の外国語で書かれた図書約159,100冊（中国語、韓国・朝鮮語図書を除く。）がある。

国際化に対応し、在日外国人の就業や生活に役立つ資料や他国の観光、都市計画、防災、福祉に関する資料、オリンピック関連資料を所蔵している。

イ 中国語、韓国・朝鮮語図書

(ア) 中国語図書

中国、香港特別行政区及び台湾などで発行された現代中国語図書約68,300冊がある。

1972年から収集を開始し、古典や現代小説などの文学や、社会科学、歴史・地理、中国医学、芸術などの幅広いジャンルにわ

たっている。

(イ) 韓国・朝鮮語図書

大韓民国と朝鮮民主主義人民共和国両国で発行された現代書を中心とする韓国・朝鮮語図書約21,800冊がある。

1975年から収集を開始し、収集分野は多岐にわたるが、なかでも韓国・朝鮮の歴史や地理、政治・経済や風俗風習、さらに伝統芸能や文学に関する資料が充実している。

2 多摩図書館

(1) 山本有三文庫

小説家、劇作家である故山本有三氏（1887-1974）の旧蔵書で、文学・国語・歴史を中心とした図書約13,500冊、雑誌約300誌がある。

(2) 雑誌創刊号コレクション

「東京マガジンバンク」では、雑誌の創刊号を収集し「創刊号コレクション」として、平成29年3月末現在7,111誌を所蔵している。

創刊号は、発行年代順やジャンル別に比較し、通覧することで時代の流れが見えるもので、貴重なコレクションである。

(3) 児童・青少年資料

明治以降に日本で出版された児童書（図書・雑誌）、海外で刊行された児童書、児童図書館についての研究書、青少年用図書など約227,000冊を所蔵している。内、中国、韓国・朝鮮語図書を中心としたアジア系諸言語の児童図書は、約6,500冊である。

貴重なコレクションとしては、明治期刊行の「ちりめん本」といわれる日本の昔話絵本シリーズがある。これは、縮緼のちりめんのように縮れた和紙を使い、外国人向けに刊行されたものである。

また、戦前から戦後にかけて子供向けに発行された「少国民新聞」の一部を所蔵している。

青少年用資料は、調べ学習、進路選択を支援する資料を中心に、幅広い分野から厳選し所蔵している。

VII 東京都立図書館協議会

1 東京都立図書館協議会の概要

東京都立図書館協議会は、図書館法第14条及び東京都立図書館条例第3条に基づいて設置されている機関であり、都立中央図書館長の諮問に応ずるとともに、図書館サービスについて意見を述べる役割を担っている。

2 第27期東京都立図書館協議会について

第27期の図書館協議会は、「世界に開かれた都市・東京の情報センターを目指して－東京2020年大会を契機とした都立図書館の取組－」をテーマとして協議し、平成29年2月に提言をまとめた。平成28年度は定例会を4回、専門部会を1回開催した。

3 第27期東京都立図書館協議会提言「世界都市・東京を支える情報センターを目指して」の概要

第27期提言は、訪日外国人の増加やICTの利活用の進展といった社会的背景や、来館利用者数の減少傾向等、都立図書館が抱える課題を踏まえ、今後都立図書館が目指す方向性について、「サービス」「広報活動」「施設・利用環境」の3つの視点から提言を示した。

(以下、抜粋)

1 東京を支える新しい都立図書館のサービス

〈基本的な考え方〉

- ・首都東京の広域的図書館である都立図書館に重要なのは「(大都市である)東京に関する情報の提供(発信を含む)」である。
- ・都立図書館の特徴の1つであるレファレンス機能について、引き続きその強化を図るべきである。
- ・都立図書館は、国内外の情報をつなぐ「ハブ」の機能を強化し、関連機関と一体となって「世界都市・東京を支える情報センター」を目指すことが望ましい。

〈実践の方向と内容〉

- ・東京及び日本の文化発信の活動に取り組むとともに、東京2020大会に向かう東京の活動の記録を次世代並びに世界に向けて伝える。
- ・学校におけるオリンピック・パラリンピック教育や伝統文化教育等に対する支援を行い、次世代を担う人材の育成に寄与する。
- ・外国人利用者に対する支援の充実を図る。

2 広報活動の刷新

〈基本的な考え方〉

これまでの広報から一歩踏み出し、新たな視点や手法を加えた広報活動を積極的に展開することが必要となる。広報活動の前提となる、「伝えるべき都立図書館像」は、以下の3つと考えられる。

- ・質の高いレファレンスサービスを提供する都立図書館
- ・空間を活用し、幅広い知的活動に貢献する都立図書館
- ・東京2020大会の情報を始めとした、「東京」情報を国内外に広く提供・発信する都立図書館

〈効果的な取組〉

- ・統一的なイメージのもとでの広報
- ・「顔の見える」広報
- ・戦略的な広報
- ・利用者とのつながりによる広報

3 新たな利用環境の構築に向けて

〈基本的な考え方〉

多様な情報を、時代の要請に合った効果的な方法で、都民や国内外の人々に活用してもらうための利用環境を整える必要がある。取組に際しては、東京が大きく変化する2020年を転換期ととらえ、段階的に整備を行うことが望ましい。

〈段階的な取組〉

・第1期(2020年まで)

東京に集う人々のアクティブな学びや多様な活動を支える、また、東京の価値を情報・資料の点から国内外に広める、という2点を優先的に、環境整備を進める。

・第2期(2020年前後)

第1期の環境整備の検証を踏まえ、多様なニーズに対応するための設備、フロア構成、ゾーニングなどについて検討する。

・第3期(2020年以降)

「東京」に関するあらゆる資料・情報が効率よく入手できるようにすることで、新たな「東京」の魅力と価値を発見することに貢献する図書館、また、ICTを活用し、紙とデジタル、リアルとバーチャルの双方の利点を生かした図書館を実現する。

3 第27期東京都立図書館協議会委員名簿（任期 平成27年7月1日～平成29年6月30日）

| 氏 名 | 職 名（平成29年2月現在） | ※五十音順 |
|---------|---------------------------|-------|
| 小 田 光 宏 | 青山学院大学教育人間科学部教授 | |
| 小 林 淳 一 | 東京都歴史文化財団江戸東京博物館副館長 | |
| 駒 橋 恵 子 | 東京経済大学コミュニケーション学部教授 | |
| 近 藤 精 一 | 東京学芸大学教職大学院特任教授 | |
| 齊 藤 一 誠 | 追手門学院大学基盤教育機構教授 | |
| 坂 口 雅 樹 | 元明治大学学術・社会連携部 和泉図書館事務長 | |
| 笹 のぶえ | 東京都立三田高等学校長 | |
| 杉 江 典 子 | 駿河台大学メディア情報学部教授 | |
| 野 原 佐和子 | 株式会社イプシ・マーケティング研究所代表取締役社長 | |
| 宮 崎 活 志 | 武藏野市教育委員会教育長 | |
| 森 富 子 | 渋谷区教育委員会教育長 | |
| 吉 本 光 宏 | ニッセイ基礎研究所研究理事 | |



平成29年2月13日

議長、副議長より中央図書館長に提言を手交
(左より、近藤議長、小田副議長、堤館長)

東京都立図書館協議会答申等の沿革

| 期 | 期間 | 答申等年月 | 答申等 |
|------|-----------------------|------------------------------------|--|
| 第1期 | 昭和35年2月 ～昭和37年1月 | 昭和37年2月 | 東京都の公共図書館総合計画 (答申) |
| 第2期 | 昭和37年2月 ～昭和39年1月 | 昭和38年7月 | 東京都立日比谷図書館分館の建設について (意見具申) |
| 第4期 | 昭和41年3月 ～昭和43年2月 | 昭和43年2月 | 都立日比谷図書館における司書職のあり方 (答申) |
| 第6期 | 昭和45年4月 ～昭和47年3月 | 昭和46年12月 | 東京都立中央図書館の専門職員の養成に関する答申 (答申) |
| 第8期 | 昭和47年7月 ～昭和49年6月 | 昭和49年6月 | 東京都立中央図書館における心身障害者サービスの あり方 (答申) |
| 第11期 | 昭和55年9月 ～昭和57年9月 | 中間答申 昭和56年6月 最終答申 昭和57年5月 | 都立図書館の体系化及び近代化に関する答申 (答申) |
| 第15期 | 昭和63年10月 ～平成2年10月 | 中間答申 平成2年3月 最終答申 平成2年10月 | 新日比谷図書館の機能について (答申) |
| 第16期 | 平成3年1月 ～平成5年1月 | 平成4年12月 | 都立図書館の資料の保存機能について (意見具申) |
| 第17期 | 平成5年4月 ～平成7年4月 | 平成7年3月 | 都立中央図書館における当面の海外資料サービス のあり方について (意見具申) |
| 第18期 | 平成7年7月 ～平成9年7月 | 平成9年3月 | 21世紀の都民生活を豊かにする都立図書館の創造 －生涯学習社会における都立図書館の役割－ (答申) |
| 第19期 | 平成9年11月 ～平成11年10月 | 平成11年10月 | 児童・青少年に対して図書館は何ができるか？ －社会問題への図書館の関わり方－ (提言) |
| 第20期 | 平成11年11月 ～平成13年10月 | 平成13年10月 | 高度情報化社会における都立図書館のサービスの あり方 －ITを活用したサービスの革新－ (提言) |
| 第21期 | 平成14年4月 ～平成16年3月 | 平成15年3月 平成16年2月 | 子どもの読書活動推進をはかるために都立図書館は 何をすべきか (提言1) 都内公共図書館発展のための連携協力について (提言2) |
| 第22期 | 平成16年10月 ～平成18年9月 | 平成18年3月 | 調査研究図書館におけるサービスのあり方について (答申) |
| 第23期 | 平成18年12月 ～平成20年11月 | 平成20年11月 | 都立図書館のサービスと図書館改革の評価について (提言) |
| 第24期 | 平成21年5月 ～平成23年4月 | 平成23年3月 | デジタル時代の都立図書館像 (提言) |
| 第25期 | 平成23年5月 ～平成25年4月 | 平成25年3月 | 都民の課題解決に役立つ図書館を目指して －より質の高い図書館サービスの追求－ (提言) |
| 第26期 | 平成25年5月 ～平成27年4月 | 平成27年3月 | 読書活動の推進に向けた都立図書館の役割について (提言) |
| 第27期 | 平成27年7月 ～平成29年6月 | 平成29年2月 | 世界都市・東京を支える情報センターを目指して －2020年とその先に向けた提言－ (提言) |

VIII 資料

1 東京都立図書館館則

(昭和62年3月20日 東京都教育委員会規則第11号)
最終改正 平成28年11月1日

第1章 総則

(目的)

第1条 この規則は、東京都立中央図書館(以下「中央図書館」という。)及び東京都立多摩図書館(以下「多摩図書館」という。)の運営等に關し、必要な事項を定めることを目的とする。
(図書館の運営)

第2条 図書館法(昭和25年法律第118号)の趣旨に基づき、中央図書館は、主として情報サービス、都内公立図書館その他の図書館等(以下「都内公立図書館等」という。)に対する協力支援及び図書館未整備地域に対する補完サービスを、多摩図書館は、主として雑誌、児童資料及び青少年資料等に関する情報サービス等を行うものとする。

2 中央図書館及び多摩図書館は、中央図書館の統括の下に、相互に機能を分担し、密接な連携を図り、一体的な運営を行うものとする。

第2章 中央図書館

(事業)

第3条 中央図書館は、次の事業を行う。

- 1 図書館資料の館内利用
- 2 利用者に対する情報サービス
- 3 都内公立図書館等に対する協力支援
- 4 島しょ地域の図書館未整備地域に対する補完サービス
- 5 図書資料(図書館資料のうち視聴覚資料を除く。以下同じ。)のマイクロフィルム及び電子媒体並びに東京に関するフィルム、磁気テープ等の作製
- 6 時事に関する情報及び参考資料の紹介及び提供
- 7 視覚障害者その他視覚による表現の認識に障害のある者(以下「視覚障害者等」という。)に対する資料の音訳及び録音
- 8 図書資料等の複写
- 9 図書館職員等に対する研修
- 10 海外の図書館等との交流
- 11 その他中央図書館の目的達成のために必要な事業

(開館時間及び休館日)

第4条 中央図書館の開館時間及び休館日は、別表第1のとおりとする。ただし、東京都教育委員会(以下「教育委員会」という。)は、事情によりこれらを変更し、又は臨時に休館日を指定することができる。

(入退館)

第5条 中央図書館に入館しようとする者は、図書館資料の利用に伴い必要とするものを除き、所持品を所定のロッカーに収納するものとする。

2 中央図書館長(以下この章において「館長」という。)は、図書館の秩序を乱し、又は他人に迷惑を及ぼした者に対し、図書館資料の閲覧の停止又は退館をさせることができる。
(閲覧場所等)

第6条 中央図書館の入館者が図書資料の閲覧等に利用できる場所は、館長が別に定める。

(視覚障害者サービス室)

第7条 視覚障害者等は、中央図書館の視覚障害者サービス室を利用ができるものとし、その利用については、館長が別に定める。

(利用者の行う複製)

第8条 館長は、東京都立図書館(中央図書館及び多摩図書館をいう。以下同じ。)の図書館資料の複製につき特別の事情があると認める場合には、方法等を指定の上、利用者の機材により複製をさせることができる。

(協力支援に伴う貸出し)

第9条 都内公立図書館等に対する東京都立図書館の図書館資料の貸出しに関しては、館長が別に定める。

第3章 多摩図書館

(事業)

第10条 多摩図書館は、次の事業を行う。

- 1 図書館資料の館内利用
- 2 主として雑誌、児童資料及び青少年資料等に関する利用者に対する情報サービス
- 3 主として雑誌、児童資料及び青少年資料等に関する都内公立図書館等に対する協力支援
- 4 時事に関する情報及び参考資料の紹介及び提供
- 5 視覚障害者等に対する資料の音訳及び録音
- 6 図書資料等の複写
- 7 視聴覚資料の団体に対する館外貸出し
- 8 東京都立図書館条例(昭和39年東京都条例第112号。以下「条例」という。)別表に掲げる施設及び附帯設備(以下「施設等」という。)の貸出し
- 9 その他多摩図書館の目的達成のために必要な事業

(開館時間及び休館日)

第11条 多摩図書館の開館時間及び休館日は、別表第1のとおりとする。ただし、教育委員会は、事情によりこれらを変更し、又は臨時に休館日を指定することができる。

(入退館)

第12条 多摩図書館に入館しようとする者は、図書館資料の利用に伴い必要とするものを除き、所持品を所定のロッカーに収納するものとする。

2 多摩図書館長(以下この章において「館長」という。)は、図書館の秩序を乱し、又は他人に迷惑を及ぼした者に対し、図書館資料の閲覧の停止又は退館をさせることができる。
(閲覧場所等)

第13条 多摩図書館の入館者が図書資料の閲覧等に利用できる場所は、館長が別に定める。

2 視覚障害者等は、多摩図書館の音訳室を利用することができるものとし、その利用については、館長が別に定める。
(視聴覚資料の館外貸出し)

第14条 多摩図書館における視聴覚資料の団体に対する館外貸出しの手続については、館長が別に定める。

(未返還団体に対する処置)

第15条 館長は、前条の規定により貸出しを受けた団体が視聴覚資料の返還を怠り、又は督促しても返還しない場合には、以後当該団体に対し、視聴覚資料の利用をさせないことができる。

(使用の申請)

第16条 施設等を使用しようとする者は、東京都立多摩図書館施設等使用申請書(別記第1号様式。以下「使用申請書」という。)を教育委員会に提出しなければならない。

2 前項の使用申請書の提出の期間は、使用月の前3月以内とする。ただし、教育委員会が特に必要と認めるときは、この限りでない。

(使用の承認)

第17条 使用の承認は、申請を教育委員会が受理した順序による。

- 2 教育委員会は、前条第1項の規定により申請のあつた使用について承認をしたときは、東京都立多摩図書館施設等使用承認書(別記第2号様式。以下「使用承認書」という。)を交付するものとする。
- 3 前項に規定する使用の承認を受けた者(以下「使用者」という。)は、その使用の際に同項に規定する使用承認書を係員に提示しなければならない。

(使用時間等)

第18条 施設等の使用時間は、第11条の規定による開館時間にかかわらず、別表第2-1の項上欄に掲げる日において、同項下欄に掲げる使用単位に対応する時間とする。

- 2 施設等の使用ができない日(以下「使用停止日」という。)は、第11条の規定による休館日にかかわらず、別表第2-2の項のとおりとする。

- 3 教育委員会は、事情により前2項に定める使用時間及び使用停止日を変更し、又は臨時に使用停止日を指定することができる。

(使用料の額)

第19条 条例第8条で定める額は、別表第3のとおりとする。

(使用料の後納の申請)

第20条 条例第8条ただし書の規定により使用料を後納しようとする者は、東京都立多摩図書館施設等使用料後納申請書(別記第3号様式)を教育委員会に提出しなければならない。

(使用料の減額又は免除)

第21条 条例第14条の規定により使用料を減額することができる場合及びその減額の割合又は免除することができる場合は、次に定めるとおりとする。

- 1 都内の区市町村教育委員会が使用するとき 5割
- 2 都立を除く都内の幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校又は特別支援学校が主催する教育活動のために使用するとき 5割
- 3 官公署(教育委員会及び都内の区市町村教育委員会を除く。)

別表第1 (第4条、第11条関係)

| 館の名称 開館時間 及び休館日 | 中央図書館及び多摩図書館 | | |
|-----------------------|----------------|---|--|
| 開館時間 | 月曜日から 金曜日まで | 午前10時から午後9時まで。ただし、その日が国民の祝日に当たるときは、午前10時から午後5時30分まで | |
| 休館日 | 土曜日及び 日曜日 | 午前10時から午後5時30分まで | |
| | 年始 | 1月1日から同月3日まで | |
| | 年末 | 12月29日から同月31日まで | |
| | 設備等の 保守点検日 | 毎月1日以内 | |
| | 館内整理日 | 毎月第一木曜日。ただし、その日が休日又は他の休館日に当たるときは、第二木曜日 | |
| | 特別整理期間 | 1年のうち12日以内 | |

別表第2 (第18条関係)

1 使用時間

| 区分 | 使用単位 |
|----------------|---------------------------------------|
| 月曜日から 金曜日まで | 午前、午後、夜間及び休日。ただし、その日が休日に当たるときは、午前及び午後 |
| 土曜日及び 日曜日 | 午前及び午後 |

備考 使用単位は、午前は午前9時から正午まで、午後は午後1時から午後5時まで、夜間は午後6時から午後9時まで、全日は午前9時から午後9時までとする。

2 使用停止日

| 区分 | 使用停止日 |
|-----------|-----------------|
| 年始 | 1月1日から同月3日まで |
| 年末 | 12月29日から同月31日まで |
| 設備等の保守点検日 | 1年のうち1日 |

別表第3 (第19条関係)

| 施設 | セミナ ルム | 区分 | 使用単位 | 金額 | |
|----|-----------|-------------------|------------------|---------|--|
| | | 分割しないで 使用するとき。 | 午前 | 8,100円 | |
| | | 分割して使用 するとき。 | 午後 | 10,800円 | |
| | | | 夜間 | 8,100円 | |
| | | | 全日 | 27,000円 | |
| | | | 1 午前 | 4,200円 | |
| | | | 午後 | 5,600円 | |
| | | | 夜間 | 4,200円 | |
| | | | 全日 | 14,200円 | |
| | | | 2 午前 | 3,800円 | |
| | | | 午後 | 5,100円 | |
| | | | 夜間 | 3,800円 | |
| | | | 全日 | 12,800円 | |
| | 講師控室 | 1 午前 | 300円 | | |
| | | | 午後 | 400円 | |
| | | | 夜間 | 300円 | |
| | | | 全日 | 1,000円 | |
| | | | 2 午前 | 300円 | |
| | | | 午後 | 400円 | |
| | | | 夜間 | 300円 | |
| | | | 全日 | 1,000円 | |
| | | | 附 帶 設 備 | | |
| | | 音響映像操作機器 | 一式1回 | 2,900円 | |
| | | 液晶モニター | 一式1回 | 120円 | |
| | | プロジェクター | 一式1回 | 840円 | |
| | | ワイヤレスマイクセット | 一式1回 | 240円 | |

(別記様式第1号から第5号までは、掲載省略。)

2 東京都立図書館沿革

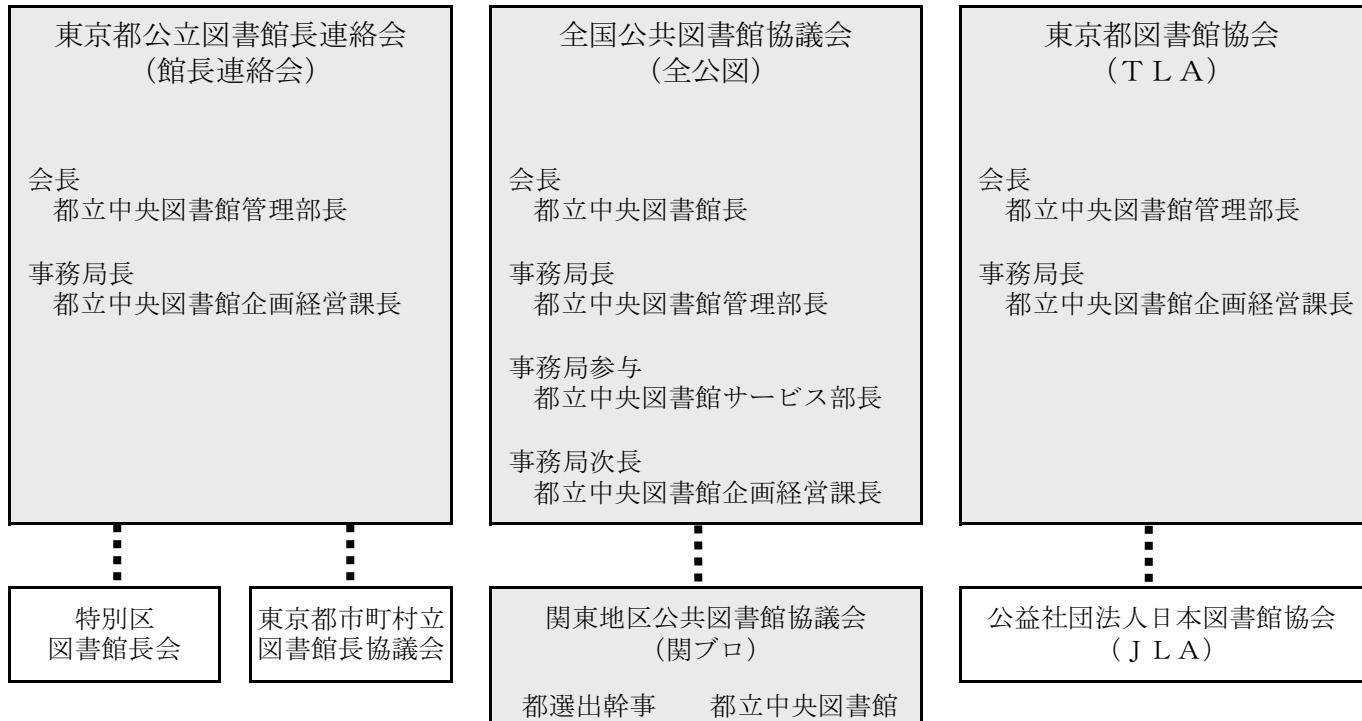
- 明治 37. 3 東京市議会で通俗図書館の設置を決議
41. 11 東京市立日比谷図書館開館
- 大正 元. 9 東京市立図書館処務規程制定
4. 3 東京市立図書館館則及び同処務規程改正、日比谷図書館を中心とする東京市立図書館体制成立(19館)
- 昭和 6. 4 東京市立図書館処務規程改正
18. 7 都制施行、都立図書館となる。
20. 5 都立日比谷図書館空襲焼失
22. 1 都立立川図書館開館
3 都立青梅図書館開館
24. 11 都立日比谷図書館再開
25. 10 都立日比谷図書館を除く、区部の都立図書館、区へ移管
30. 1 市立八王子図書館、都へ移管
2 都立日比谷図書館、養生館へ移転
32. 10 都立日比谷図書館新館開館
36. 4 都立日比谷図書館増改築、開館
37. 2 「東京都の公共図書館総合計画 1962」(都立日比谷図書館協議会答申)
38. 7 「東京都立日比谷図書館分館の建設について」(都立日比谷図書館協議会答申)
39. 3 東京都立図書館設置条例制定
43. 2 「都立日比谷図書館における司書職のあり方」(都立日比谷図書館協議会答申)
3 都立中央図書館(仮称)建設計画策定
44. 9 「東京都立図書館の整備充実計画」策定(都立日比谷図書館)
45. 6 「図書館政策の課題と対策」(都の公共図書館振興施策)を知事に報告(図書館振興プロジェクトチーム)
46. 12 「東京都立中央図書館の専門職員の養成に関する答申」(都立日比谷図書館協議会)
47. 10 東京都立図書館設置条例一部改正(昭和 47 年 12 月 東京都立中央図書館設立)
11 「司書職制度を中心とした区立図書館振興対策」について知事に報告(図書館振興プロジェクトチーム)
12 都立江東図書館基本構想策定(図書館建設問題協議会)(東京都中期計画－1972－に組み入れる)
48. 1 都立中央図書館開館
48. 10 都立江東図書館基本計画策定(図書館建設委員会、建設調査会)
49. 6 「東京都立中央図書館における心身障害者サービスのあり方」について(都立中央図書館協議会答申)
9 「都立多摩センター図書館(仮称)構想」中間報告(多摩三館連絡会)
51. 3 東京都立図書館設置条例一部改正、東京都立江東図書館館則制定(昭和 51 年 4 月 東京都立江東図書館設立、昭和 51 年 6 月 開館)
53. 7 「都立図書館整備の方向と対策(中間報告)」(都立図書館のあり方検討委員会)
9 「多摩地区における都立図書館の将来構想」を教育長に報告(多摩地区都立図書館将来計画検討協議会)
56. 6 「都立図書館の体系化および近代化に関する中間答申」(都立中央図書館協議会)
57. 3 「都立図書館のあり方検討委員会第二次報告」(都立図書館のあり方検討委員会)
「都立中央図書館電算システム導入に関する基本構想」策定(都立中央図書館)
5 「都立図書館の体系化および近代化に関する答申」(都立中央図書館協議会答申)
「都立多摩図書館(仮称)検討報告書」(多摩三館連絡会)
11 「東京都多摩教育センター(仮称)基本計画概要」発表(教育庁)
12 「多摩教育センター内都立多摩図書館の具体的構想と課題」(多摩三館連絡会)
59. 8 「都立図書館電算システム基本計画」策定(都立中央図書館)
60. 3 都立図書館電算システム設計開始
61. 6 東京都立図書館設置条例の一部改正(昭和 61 年 10 月 東京都立江東図書館を江東区へ移管)
62. 3 東京都立図書館設置条例改正(名称変更: 東京都立図書館条例 昭和 62 年 4 月 東京都立多摩図書館設立)
5 都立多摩図書館開館
63. 3 都立図書館電算システム和図書稼動

- 昭和 63. 10 都立図書館電算システム逐次刊行物(年鑑・年報)稼動
- 平成 元. 6 都立図書館電算システム洋書稼動
- 10 都立図書館電算システム逐次刊行物(新聞・雑誌)稼動
 2. 3 「新日比谷図書館の機能について」(都立図書館協議会中間報告)
 - 10 「新日比谷図書館の機能について」(都立図書館協議会答申)
 4. 4 CD-ROM による東京都図書館情報ネットワーク稼動
 - 12 「都立図書館の資料の保存機能について」(都立図書館協議会意見)
 7. 3 「都立中央図書館における当面の海外資料サービスのあり方について」(第 17 期東京都立図書館協議会意見書)
 9. 3 「新日比谷図書館基本構想」(教育庁新日比谷図書館基本構想検討委員会)
「21世紀の都民生活を豊かにする都立図書館の創造－生涯学習社会における都立図書館の役割」(第 18 期東京都立図書館協議会答申)
 10. 3 「東京都立図書館中期運営計画」策定 (都立 3 館)
 - 7 都立図書館処務規則全部改正
 11. 10 「児童・青少年に対して図書館は何ができるか？－社会問題への図書館の関わり方」(第 19 期東京都立図書館協議会提言)
 - 11 「資料保存計画」策定 (東京都立図書館資料保存委員会)
東京都教育委員会「とうきょう親子ふれあいキャンペーン」=図書館活用講座実施
 - 12 新電算システム移行に伴い目録カードの廃止、電算工事開始
 12. 2 都立図書館新電算システム稼動
都立図書館ホームページ開設
 - 3 「東京都立図書館情報サービス規程」制定
 13. 4 政策立案支援サービスを全庁対象に実施
 - 8 都立日比谷図書館耐震補強工事のため休館 (平成 14 年 2 月まで、休館中に児童青少年資料を多摩図書館に移送)
 - 10 「高度情報化社会における都立図書館のサービスのあり方－IT を活用したサービスの革新」(第 20 期東京都立図書館協議会提言)
 - 11 都立図書館事務事業評価結果が出る。
 14. 1 「今後の都立図書館のあり方～社会経済の変化に対応した新たな都民サービスの向上を目指して～」(都立図書館あり方検討委員会報告)
 - 3 「東京都立図書館館則」「東京都立図書館処務規則」「東京都立図書館係設置に関する規定」の一部改正
 - 4 都立中央・日比谷・多摩図書館の 3 館を組織統合し都立図書館として一体化運営を図る。
都立中央・多摩図書館入館年齢制限を撤廃
 - 5 都立多摩図書館、児童・青少年サービスを開始
 15. 3 「子ども読書活動推進をはかるために都立図書館は何をなすべきか」(第 21 期東京都立図書館協議会提言 1)
 - 6 都立中央図書館「ビジネス支援サービス」を開始 (平成 19 年度から、「ビジネス情報サービス」に変更)
 16. 2 「都内公共図書館発展のための連携協力について」(第 21 期東京都立図書館協議会提言 2)
 - 4 都立中央・多摩図書館開館時間を延長
 - 6 都立中央図書館「医療情報サービス」を開始
 17. 8 「都立図書館改革の基本的方向」(第二次都立図書館あり方検討委員会報告)
 18. 3 「調査研究図書館におけるサービスのあり方について」(第 22 期東京都立図書館協議会答申)
 - 7 都立中央図書館重点的情報サービス「法律情報サービス」を開始
 - 8 東京都教育委員会「都立図書館改革の具体的方策」を公表
 19. 3 東京関係資料の横断検索システム「東京資料サーチ」がスタート
 - 7 都立中央図書館 新聞記事横断検索データベース (G-Search サービス) の有償提供の試行開始
 - 9 都立図書館メールマガジン「都立図書館通信」の配信開始
 20. 4 ワンストップサービスに向けて、都立中央図書館情報サービス課の 8 係を 6 係に組織改正
 - 10 東京都教育委員会と千代田区教育委員会、都立日比谷図書館の千代田区移管に向けた基本的な方向性について合意

- 平成 20.11 都立図書館創立 100 周年<明治 41 年（1908）年 11 月 16 日、東京市立日比谷図書館として開館>
「都立図書館のサービスと図書館改革の評価について」（第 23 期東京都立図書館協議会提言）
都立多摩図書館 都市・東京資料の集中化の方針に基づき、多摩地域資料を都立中央図書館に移管
- 12 「東京都立図書館条例」「東京都立図書館館則」「東京都立図書館処務規則」の一部改正
21. 1 都立中央図書館リニューアルオープン 記念企画展及び講演会等を実施
都立中央図書館「都市・東京情報サービス」を開始
- 3 都立日比谷図書館は、千代田区へ移管することに伴い、3 月 31 日まで開館し、4 月 1 日から移管準備作業のため休館（7 月 1 日移管）
- 4 都立中央図書館では、複写受付時間を早め、午前 10 時から開始
- 5 都立多摩図書館リニューアルオープン、「東京マガジンバンク」開設 記念展示及び講演会等を実施
- 7 都立日比谷図書館を千代田区へ移管
- 9 都立多摩図書館 外部倉庫に保管中の資料等の取り寄せサービスを開始
22. 1 「著作権法の一部を改正する法律」（平成 22 年 1 月 1 日）施行に伴い、視覚障害者以外にも、DAISY 図書や点字図書の貸出しを開始
都立中央図書館は、文部科学省の呼びかけにより、有志図書館が結成した「図書館海援隊」プロジェクトに参加
- 3 「都立図書館視覚障害者等サービス要綱」の改正
都立図書館ホームページで、資料の閲覧予約（取り置き）サービスを開始
- 8 東京都立図書館資料保存ガイドラインの策定
23. 3 東日本大震災被災地支援のため、サービス対象地域を一時的に拡大（～平成 23 年 12 月）
「デジタル時代の都立図書館像」（第 24 期東京都立図書館協議会提言）
- 10 ウェブサイト「江戸・東京デジタルミュージアム」を開設
- 11 東京都立図書館 Twitter を開始
- 12 図書館情報システムリニューアル。統合検索システムの導入、登録利用者サービスの開始
東京都立図書館 Facebook を開始
24. 7 都立中央図書館建物内全面禁煙化
- 10 電子新聞（2 タイトル）の閲覧を開始
25. 1 都の施設で初めて新電力の部分導入を実施
3 東京都立図書館資料防災マニュアルの作成
「都民の課題解決に役立つ図書館を目指して—より質の高い図書館サービスの追求—」（第 25 期東京都立図書館協議会提言）
- 5 ウェブサイト「東京都立図書館デジタルアーカイブ（TOKYO アーカイブ）」を開設
- 12 都立中央図書館タブレット端末による電子書籍サービスの試行開始
26. 1 「国立国会図書館デジタル化資料送信サービス」の館内利用開始
2 ウェブサイト「東京都立図書館デジタルアーカイブ（TOKYO アーカイブ）」機能追加
27. 3 「読書活動の推進に向けた都立図書館の役割について」（第 26 期東京都立図書館協議会提言）
27. 4 「都立多摩図書館の移転について」（施設概要、サービス展開予定等）を教育委員会に報告
「今後 3 か年の重点目標」を設定
- 7 都立中央図書館 1 階にカフェコーナーをオープン
28. 2 「都立図書館改善の方策」を策定
11 「東京都立図書館館則」、「東京都立図書館処務規則」の一部改正
- 12 都立中央図書館 2020 年に向けた新展示コーナー（オリンピック・パラリンピック、伝統・文化、Books on Japan）を開設
29. 1 「東京都立図書館条例」の一部改正
都立多摩図書館移転開館
- 2 「世界都市・東京を支える情報センターを目指して—2020 年とその先に向けた提言—」（第 27 期東京都立図書館協議会提言）

3 図書館関係団体・組織一覧

(平成29年4月1日現在)



(1) 東京都公立図書館長連絡会(館長連絡会)

都内公立図書館相互の連絡を密にし、都内における図書館事業の発展のため、必要な連絡、調整及び情報交換を行うことを目的に、東京都公立図書館長連絡会設置要綱（17中図管企第74号）により、平成17年6月に設置された。当館管理部長及び各区市町村の中心館をもって組織され、会長には、当館管理部長、副会長には、特別区図書館長会幹事長及び東京都市町村立図書館長協議会会長が充てられている。

(2) 全国公共図書館協議会(全公図)

全国の公共図書館相互の連絡を密にし、図書館に関する調査研究を行い、図書館の発展を図ることを目的に、昭和45年6月25日に設置された。会長、副会長は、理事の互選として総会において承認されるが、慣例として、会長等には、上記のとおり当館職員が就任している。

(3) 東京都図書館協会(TLA)

都内の図書館及び類縁機関並びに、これらに関係する者の連絡を図り、図書館事業の発展向上と会員相互の交流を深めることを目的に、昭和24年7月に設置された。会長等役員は、総会において選出されるが、慣例として、会長等には、上記のとおり当館職員が就任している。

(4) 関東地区公共図書館協議会(関プロ)

関東地区内の公共図書館の連絡を密にし、図書館事業を推進することを目的に、昭和29年4月に規約が制定された。当館は、役員（都選出幹事）として参画している。

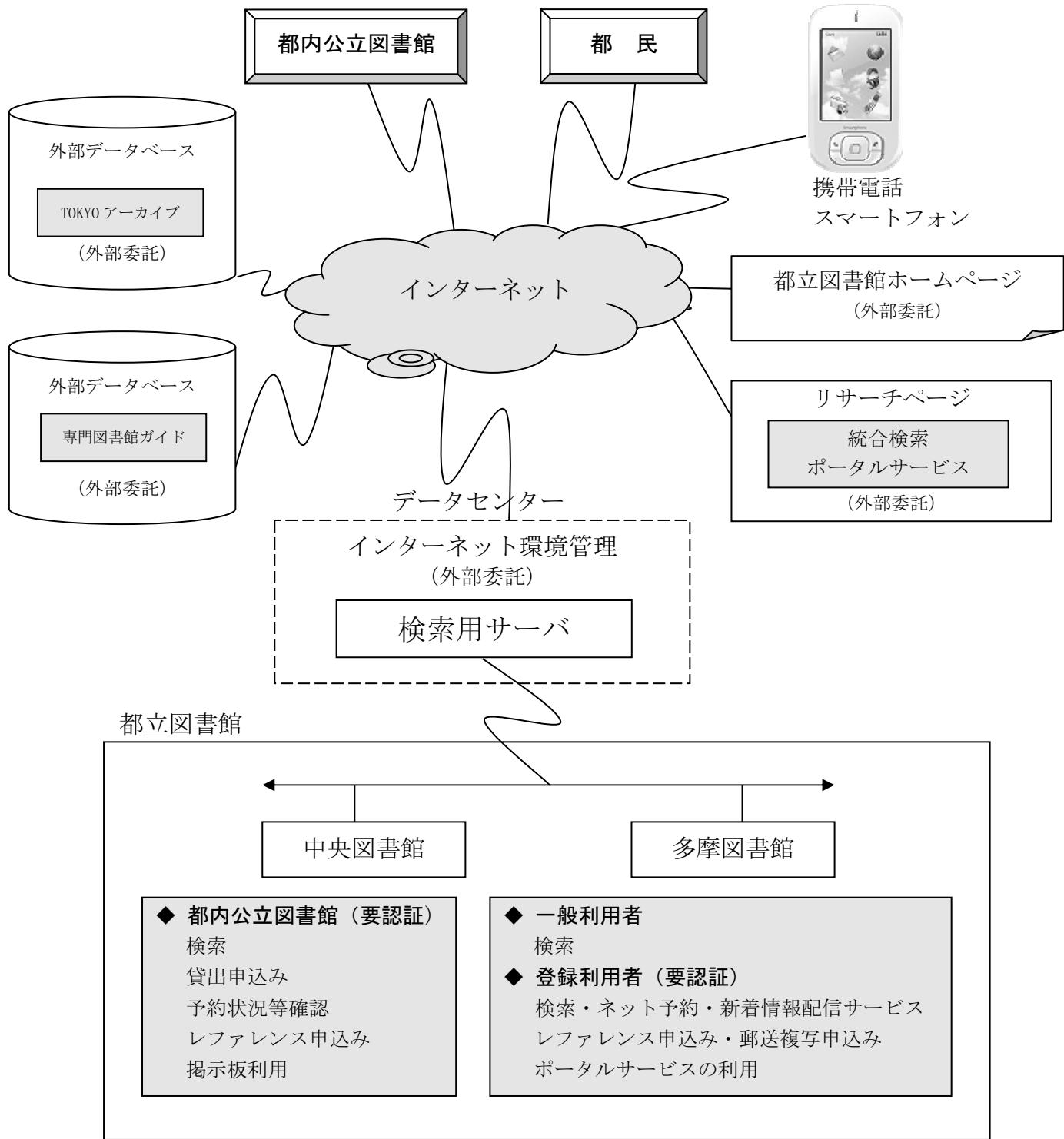
※ 当館は、公益社団法人日本図書館協会（J L A）に加入していない。

4 東京都立図書館ネットワーク概念図

第1期 (METLICS I) : 昭和 63 年 3 月～

第2期 (METLICS II) : 平成 12 年 2 月～ 平成 17 年 6 月に機器更新

第3期 (METLICS III) : 平成 23 年 12 月～ 平成 28 年 12 月に機器更新



Web 方式のシステム

- ・ サーバ : 7 台
- ・ クライアント : 231 台

業務用 : 138 台 (中央 105 台、多摩 33 台)
利用者用 : 93 台 (中央 66 台、多摩 27 台)

5 東京都立図書館シンボルマーク

都立図書館の広報戦略の一環として、平成 22 年度に、都立図書館シンボルマーク作成のために、都立高等学校の生徒を対象としてデザインの募集を行った。70 名の生徒から 250 点の提案を受け、選考によりシンボルマークを決定した。

以下の 4 種類を広報活動等に活用している。

| | | |
|--------------------|---|--|
| 共通 シンボルマーク |  | 中央図書館・多摩図書館の両館にまたがる事業で使用 |
| 中央図書館 シンボルマーク |  | 中央図書館が実施する事業で使用 |
| 多摩図書館 シンボルマーク 1 |  | 多摩図書館が実施する事業で使用 (ただし、児童青少年資料サービス及び子供読書推進活動に関する事業を除く。) |
| 多摩図書館 シンボルマーク 2 |  | 多摩図書館の児童青少年資料サービス及び子供読書推進活動に関する事業で使用 |

6 ホームページ及びソーシャルメディア

東京都立図書館ホームページ

<http://www.library.metro.tokyo.jp/>



携帯電話からのアクセス

➤ ホームページの携帯用サイト

<http://www.library.metro.tokyo.jp/Portals/0/i/>

➤ 携帯電話からの蔵書検索

<https://catalog.library.metro.tokyo.jp/winj/mobileopac/top.do>

東京都立図書館 Twitter

https://twitter.com/tm_library

東京都立図書館 Facebook

<http://www.facebook.com/tmlibrary>

メールマガジン「都立図書館通信」

ホームページからご登録下さい。

7 フロア概要

(1) 中央図書館

中央図書館は、有栖川宮記念公園の高台にあります。5階建ての図書館は、銀杏、メタセコイヤ、欅、桜などたくさんの樹木に囲まれ、四季折々に落ち着いた佇まいを見せています。

1階

○ 利用者玄関ホール

受付カウンターで受け取る「入館証」は、書庫内資料やインターネットパソコン等の利用に用います。

○ 中央ホール

*総合案内・相談カウンター

司書職員が資料の探し方や調べ方などの相談に応じます。

*資料お渡し・返却カウンター

書庫内資料の出納を行います。

*複写受付カウンター

*展示コーナー

東京 2020 大会に向けて情報発信を行う展示コーナーです。オリンピック・パラリンピックの歴史や過去の大会の記録、競技種目などを紹介する「オリンピック・パラリンピックコーナー」、江戸・東京の歴史や文化を紹介する「伝統・文化コーナー」、海外から見た日本を紹介する「Books on Japan (日本に関する洋書コーナー)」の3つで構成されています。

○ 重点的情報コーナー

*ビジネス情報コーナー

ビジネスに役立つ企業情報・業界情報等を中心に、資格取得や就職活動に役立つ資料も備えています。

*法律情報コーナー

法律関係の基本図書や、相続・遺言、交通事故等の身近な法律テーマに対応した資料を備えています。

*健康・医療情報コーナー

病気や薬、病院情報など、健康・医療について調べたいときに役立つ資料を備えています。

*闘病記文庫

闘病体験記録約 1,600 冊を備えています。

○ 新聞閲覧コーナー

全国紙、スポーツ紙、業界紙、各県の地方新聞など、最新の3か月分程度が自由に閲覧できます。新聞縮刷版や官報の一部、和洋の一般週刊誌 13 誌も備えています。

過去の新聞（約 500 紙）や、一般週刊誌以外の雑誌（約 4,000 誌）、マイクロ資料は、すべて書庫にあります（雑誌は一部、重点的情報コーナーに備えているものがあります。）。

○ 都市・東京情報コーナー

東京都の行政資料（都・区市町村発行）及び東京に関する資料を集め提供しています。

また、「都市計画」「都市産業」など都市に関する資料を9つのテーマで配置するとともに、国内の政令指定都市や海外の主要都市に関する資料も集め、広く「都市」に関する情報を提供しています。開架図書は約 33,000 冊です。



▲中央図書館



▲展示コーナー



▲都市・東京情報コーナー

○ カフェコーナー

緑に囲まれながら、休息のひと時を楽しんでいただけます。

2階

○ 社会・自然科学系 資料・閲覧室

情報科学、政治、経済、財政、統計、社会学、教育、自然科学、工学、農林水産業、商業、交通、通信等の図書約11万冊を開架しています。また、JIS（日本工業規格）、JAS（日本農林規格）、ISO（国際規格）、重要文化財等の修理工事報告書約1,500冊を備えています。

3階

○ 人文科学系 資料・閲覧室

図書館学、哲学、歴史、地理、風俗習慣・民俗・民族、芸術、スポーツ、語学、文学等の図書約20万冊を開架しています。全国でも有数の「地方史コーナー」は、県史・市町村史約3万冊を自由に閲覧できます。美術資料を集めた一角では、約1万冊の大型美術書をゆったり楽しむことができます。そのほか、人名事典・名簿・肖像などの人物に関する情報や、様々な分野の参考図書と新刊図書を中心とする約1万冊の中国語資料や韓国・朝鮮語資料があります。

○ 視覚障害者サービス室

視覚障害者等に対して、対面音訳、録音図書の製作・貸出、点字図書の製作・貸出を行っています。

対面音訳室は4室あり、録音図書（デイジー図書を含む。）5,960点、点字図書662点、点字雑誌6種等の資料が利用できます。

また、利用者自身が音の出るパソコンを使って調べものをするともできます。

4階

○ 閲覧室

ほぼ全席がパソコン用の電源のある席で、公衆無線LANが利用できます。

○ 企画展示室

東京や都立図書館の魅力を発信するテーマを設けて、大型の企画展示をタイムリーに開催しています。

○ グループ閲覧室

図書館の資料を活用しながら、グループでの学習・調査研究活動に利用できます。

○ 多目的ホール

図書館関係の各種研究大会、会議、講演会等に使用されます。



▲企画展示室

5階

○ 閲覧室

静かな環境で調べものや読書をするための閲覧室で、パソコンの持ち込みはできません。

○ 音声・映像資料室

図書や雑誌だけでは調査が不十分なものや、十分な理解が得られないものなどを補うために、レコード、コンパクトディスク、録音テープ、レーザーディスク、ビデオテープ、DVD等、約17,580点を所蔵しています。

○ セミナールーム

図書館利用に関するガイダンスや様々な説明会・研修等に使用しています。

○ 特別文庫室

東京誌料、加賀文庫、市村文庫、諸橋文庫等の資料約243,000点（冊）をすべて書庫に保管し、資料請求票に基づき利用に供しています（p. 28～29参照）。

また、資料のデジタル化事業を進め、保存と有効活用を図るとともに、ホームページの「東京都立図書館デジタルアーカイブ（TOKYOアーカイブ）」で一部を公開しています。

○ 談話室

携帯電話の利用、自動販売機で購入した飲み物を飲むことができます。

○ カフェテリア

東京タワーや六本木のビル群が一望でき、夜景も楽しめます。食事をしながらくつろいでいただけます。

=各階=

◆ 蔵書検索パソコン・オンラインデータベース用パソコン

各階に蔵書検索パソコン、1階にはオンラインデータベース用、インターネット用パソコンを設置しております、図書と併せて利用することができます。

◆ 新着図書コーナー

1階から3階の入口付近に、新着図書を展示しています。

◆ パソコン席

1階から4階の閲覧席で、持参したパソコンを利用できます。

◆ 無料FREE Wi-Fi (FREE Wi-Fi & TOKYO)

1階から4階の閲覧室、5階カフェテリアで無料FREE Wi-Fi (FREE Wi-Fi & TOKYO) が利用できます。

◆ デジタルサイネージ

各階にデジタルサイネージを設置しており、本の配置場所やフロアマップ、イベント情報など、様々なサービスの情報を見ることができます。

◆ 案内ホットライン

2階及び3階には、案内ホットライン専用電話が設置しており、司書職員を呼んで相談することができます。

◆ バリアフリー対応等

- ・1階受付で、車椅子の貸出しをしています。
- ・1階新聞閲覧コーナー、2階資料・閲覧室、3階視覚障害者サービス室に、拡大読書器があります。
- ・1階と2階の多目的トイレには、おむつ替え用サークル、3階多目的トイレには、オストメイト対応設備があります。
- ・1階と4階にAEDを設置しています。

| 〔建物概要〕 | | |
|---------------|---------------------------|--|
| 昭和48年1月 | 新築、開館 | |
| 平成7年7月～平成8年5月 | 施設・設備改修 | |
| 平成20年5月～12月 | 施設・設備改修 | |
| 鉄筋鉄骨コンクリート | 地上5階、地下2階 | |
| 敷地面積 | 9,157.21 m ² | |
| 延べ床面積 | 延23,196.21 m ² | |
| 収蔵可能冊数 | 約208万冊（うち、開架35万冊） | |
| 閲覧席 | 885席（ツール席含め、1,019席） | |
| 建物内全面禁煙 | | |

【各階の閲覧席数】

| | | |
|----|-------------|-----|
| 1階 | 中央ホール | 16 |
| | 重点的情報コーナー | 33 |
| | 新聞閲覧コーナー | 32 |
| | 都市・東京情報コーナー | 28 |
| 2階 | 資料・閲覧室 | 194 |
| 3階 | 資料・閲覧室 | 276 |
| 4階 | 閲覧室 | 160 |
| | グループ閲覧室 | 24 |
| 5階 | 閲覧室 | 88 |
| | 音声・映像資料室 | 24 |
| | 特別文庫室 | 10 |

(2) 多摩図書館

多摩図書館は、「森の中の本の森」をコンセプトに、緑豊かな周辺環境との調和と環境への配慮を実現し、平成29年1月、立川市から国分寺市に移転オープンしました。



▲多摩図書館

○ 総合案内

入館証の受け渡しやセミナールームの予約受付のほか、周辺・都内の観光情報の提供も行っています。

○ 相談カウンター

司書職員が資料に係る相談に応じます。

○ 資料お渡し・返却カウンター

書庫内資料の閲覧、返却のほか、オンラインデータベース等の利用を受け付けます。

○ 蔵書検索・インターネット

蔵書検索、インターネット閲覧に加え、30種類以上の各種オンラインデータベースを利用して雑誌記事や論文情報などの検索ができます。

○ 展示エリア・展示ウォール

図書館の資料を使った展示やテーマごとの企画展示を行います。

○ 新聞エリア

全国紙、地方紙、スポーツ紙、外国語紙など、最新約1か月分の新聞40紙を配架しています。新聞を写真形式で保存したマイクロフィルムを見ることもできます。



▲雑誌エリア

○ 雑誌エリア

継続して収集している雑誌約6,000タイトルのうち、約1,500タイトルの最新約1年分を配架しています。

このうち、日本語雑誌は50のジャンル別に1,080タイトル、外国語雑誌は12か国語411タイトルを備えています。

○ 参考図書エリア

辞典、事典類や地図など約3,800冊の参考図書のほか、都政資料も備えています。

○ 青少年エリア

中学生、高校生世代が楽しめる本や、学習に役立つ資料を約2万冊揃えています。異文化交流や海外体験など、世界へ目を向けるきっかけになるような資料や、職業や進路の参考になる本や情報など、様々な角度から本を展示しています。

○ 児童研究書エリア

子供の本について研究した資料や、子供の読書に関する資料が約1万冊あります。

また、子供の読書活動推進や、学校での読書活動を支援するために作成した様々なブックリストやガイドブックも紹介しています。



▲青少年エリア



▲こどものへや

○ こどものへや

約 14,000 冊の絵本や物語、知識の本、外国語の児童書などを揃えています。専用のカウンターを設置し、子供たちが気軽に質問や相談ができるようにしています。

○ えほんのこべや

大型絵本、紙芝居もある絵本コーナーです。靴を脱いでコルク床に座りながら、親子や友達同士でゆっくりと絵本を楽しむことができます。

○ グループ閲覧室

グループで図書館の資料を使い、学習・調査研究活動ができます。貸切で利用することもできます。

○ 開架書庫

入室して利用できる書庫です。継続して収集している雑誌のうち、約 4,500 タイトルの最新 1 年分があります。

また、児童書の新着 1 年分を揃えた選書コーナーを設置し、学校や公立図書館での選書を支援しています。さらに、日本語で書かれた絵本約 3 万冊や、絵本に関する研究書も取り揃えています。

○ 対面音訳室

視覚障害者等に対して、対面朗読及び録音資料の作成を行っています。

○ セミナールーム

研修会や講習会等に利用できる、200 名収容可能な有料貸出施設です。

○ カフェスペース

飲食ができるスペースです。ゆっくりと休憩することができます。

◆ パソコン席

閲覧席、カフェスペースで、持参したパソコンを利用できます。

◆ 無料 FREE Wi-Fi (FREE Wi-Fi & TOKYO)

閲覧席、カフェスペースで利用できます。

◆ デジタルサイネージ

エントランスにデジタルサイネージを設置しており、本の配置場所やフロアマップ、イベント情報など、様々なサービスの情報を見るることができます。

◆ バリアフリー対応等

・総合案内で、車椅子の貸出しをしています。

・「相談カウンター」や「こどものへやカウンター」で、筆談等の対応をします。

・「こどものへやカウンター」でベビーカーの貸し出しをしています。

・オストメイト対応設備があるトイレのほか、親子で利用できるトイレや授乳室があります。

・入口に AED を設置しています。

〔建 物 概 要〕

平成 29 年 1 月 新築、移転開館

鉄筋鉄骨コンクリート 地上 3 階

敷地面積 7,216.74 m²

延べ床面積 延 8,982 m²

収蔵可能冊数 約 285 万冊 (うち、開架 10 万冊)

閲覧席 227 席

建物内全面禁煙

8 案内図

中央図書館

都立図書館の中心館として、豊富な資料で調査研究活動を支援するレファレンスサービスなど、様々な情報サービスを行っている。

資料の個人貸出は行っていない。

○ 開館時間

- | | |
|-----------|---------------------------------------|
| 月～金曜日 | 午前10時～午後9時 |
| 土・日・祝・休日 | 午前10時～午後5時30分 |
| ただし、 | |
| ・特別文庫室 | 午前10時～午後5時30分 |
| ・音声・映像資料室 | 午後1時～午後5時30分 (土・日・祝・休日は、午前10時から開室) |

○ 休館日

- | | |
|------------|----------------------------------|
| ・館内整理日 | 毎月第1木曜日（祝・休日又は他の休館日に当たる場合は第2木曜日） |
| ・設備等の保守点検日 | 毎月1回 |
| ・特別整理期間 | 年間12日以内 |
| ・年末年始 | 12月29日から1月3日まで |



中央図書館

〒106-8575 港区南麻布5-7-13（有栖川宮記念公園内）
電話 03-3442-8451(代)

- 【交通】
- ・東京メトロ日比谷線 広尾駅 徒歩8分
 - ・東京メトロ南北線・都営地下鉄大江戸線 麻布十番駅 徒歩20分
 - ・東京メトロ日比谷線・都営地下鉄大江戸線 六本木駅 徒歩20分
 - ・都バス 橋86系統 目黒駅～新橋駅 愛育クリニック前 徒歩2分
 - ・港区コミュニティバス（ちいばす） 麻布西ルート 97 愛育クリニック、98 有栖川宮記念公園 徒歩2分

多摩図書館

雑誌、児童・青少年資料の閲覧及び16ミリフィルムの団体貸出などのサービスを行っている。

資料の個人貸出は行っていない。

○ 開館時間

- | | |
|----------|---------------|
| 月～金曜日 | 午前10時～午後9時 |
| 土・日・祝・休日 | 午前10時～午後5時30分 |

○ 休館日

- | | |
|------------|----------------------------------|
| ・館内整理日 | 毎月第1木曜日（祝・休日又は他の休館日に当たる場合は第2木曜日） |
| ・設備等の保守点検日 | 毎月1回 |
| ・特別整理期間 | 年間12日以内 |
| ・年末年始 | 12月29日から1月3日まで |



多摩図書館

〒185-8520 国分寺市泉町2-2-26
電話 042-359-4020

- 【交通】
- ・JR中央線・武蔵野線 西国分寺駅 徒歩7分
 - ・京王バス寺83系統、寺85系統 いずみプラザ前 徒歩5分
 - ・ぶんバス 万葉・けやきルート 西国分寺駅東 徒歩4分

事 業 概 要 平成 29 年度版

登録番号（29）第1号

主要刊行物指定

平成 29 年 7 月 28 日 発行

編集・発行 東京都立中央図書館

〒106-8575 東京都港区南麻布五丁目 7 番 13 号

電話 03-3442-8451(代)

印刷会社名 有限会社太平印刷



この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

